

栄区地域子育て支援拠点にこりんく

(1) 事業内容

事業名称 栄区地域子育て支援拠点にこりんく  
 対象 0歳～未就学児とそのご家族の方 妊娠中の方  
 子育て支援や活動に興味のあるかた

(2) 所在地 横浜市栄区柱町711番地「さかえ次世代交流ステーション」1階  
 TEL・fax 045-898-1615

(3) 職員13名

職名	保育士	その他
常勤	4	1
非常勤	6	2

(4) 年間利用者数

活動日数	242日 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)
利用者数	21,448人
平均利用者数	88.6人/日

※月別の詳細は以下表を参照(人)

実績表

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1日平均 利用者数	率 (%)
開所日数	21日	18日	22日	22日	19日	21日	21日	20日	18日	18日	19日	23日	242日		
0歳児	261	282	382	376	253	347	381	335	290	255	271	365	3798	15.7	34.1
1歳児	267	266	327	354	319	411	327	340	251	290	344	416	3912	16.2	35.1
2歳児	131	114	139	195	147	194	139	154	120	156	133	132	1754	7.2	15.7
3歳児	48	39	52	79	93	95	74	93	72	79	106	137	967	4	8.7
4歳児	37	32	31	56	65	48	28	24	23	29	13	36	422	1.7	3.8
5歳児	12	8	14	23	29	18	10	16	10	20	11	31	202	0.8	1.8
6歳児	3	0	0	3	17	6	5	4	4	11	3	39	95	0.4	0.9
就学児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子ども 小計	759	741	945	1086	923	1119	964	966	770	840	881	1156	11150	46.1	100
父	23	45	42	36	40	59	37	32	33	41	29	35	452	1.9	4.4
母	656	641	835	938	764	972	831	846	677	734	758	977	9629	39.8	93.5
祖父	0	2	0	1	1	8	3	1	3	4	3	5	31	0.1	0.3
祖母	14	10	16	11	7	16	11	12	12	12	10	12	143	0.6	1.4
本人以外の子供	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4	0	0
プレパパ	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
プレママ	0	1	1	4	1	1	0	5	0	3	1	3	20	0.1	0.2
その他	0	0	0	4	1	1	0	5	3	2	1	0	17	0.1	0.2
親等 小計	693	700	895	996	814	1057	883	901	728	797	802	1032	10298	42.6	100
合計	1452	1441	1840	2082	1737	2176	1847	1867	1498	1637	1683	2188	21448	88.6	100

(5) 運営方針

**地域子育て支援拠点事業の理念**

事業目的 1 安心して子どもを産み育て、子育てに喜びを感じることができる社会環境を形成する。

事業目的 2 子育てを地域全体で支援する地域力の創出に寄与する。

<p>おやこの 居場所</p>	<p>▼利用する人を温かく迎え入れ、安心してくつろいで過ごせる場を提供する。 ▼多様な世代、性別などの養育者と子どもが訪れる場となるよう、様々な取り組みを行う。 ▼養育者と子どものニーズを把握する。 ▼親(養育者)自身が親として育ち、また子どもが育つ場となるよう支援する。</p> <p><b>○子どもの成長に合わせた発達プログラムの実施</b> ①ベビーマッサージ 18 回 207 組 414 名②音楽遊び 22 回 240 組 490 名③リトミック 19 回 622 組 1280 名④英語リトミック 9 回 156 名⑤五感で遊ぼう 7/2211 組</p> <p><b>○異年齢交流プログラムの実施</b> ①おやこあそび 10 回 163 組 338 名・お誕生会 12 回 260 組 511 名 ②みんなで遊ぼう(子育て支援者)6 回 117 組 240 名</p> <p><b>○リフレッシュプログラムの実施</b> ①親子ヨガ 10 回 115 組 231 名②おやこ陶芸 18 回 140 組 292 名③みんなでストレッチ 10 回 92 組 68 名個別相談 44 名④抱っこママコーラス 11 回 85 組 164 名⑤抱っこママ隊コーラス 9 回 104 組 208 名(コンサート)</p> <p><b>○利用者間の交流を促すための企画を継続的に実施</b></p> <p><b>A-年齢別交流プログラム</b> ①0ちゃんベビー集まれ 11 回・332 組 679 名②1 才ちびちゃん集合 11 回・163 組 342 名③2 才児あつまれ 11 回・102 組・237 名</p> <p><b>B-交流プログラム</b> ①妊娠期の支援「マタニティさんあつまれ!～お花で遊ぼう～」年間 3 回 10 名 ②あつまれ!!ふたごちゃんみつごちゃん 10 回 21 組 59 名ブレママ 2 名祖母 1 名実施 ③10 代・20 代のママの会を実施 11 回 77 組 158 名 ④ひまわりの会 6 回 18 組 36 名⑤幼稚園に在籍している先輩の母親と未就園の母親の交流会 「幼稚園ママと話そう」 7/8 38 名ボランティア 7 名</p> <p><b>C-季節のプログラム</b> ①にこりんく七夕会 7/7 64 組 133 名②7・8 月水あそび 5 回 95 組 201 名③にこりんく虹のふれあいコンサート※栄公会堂 12/10 425 名④豆まき 1/28 45 組 94 名⑤にこりんくひなまつり 3/3 60 組 121 名 ⑥新 1 年生を祝う会 3/21～31 8 回 25 名</p> <p><b>○利用者のニーズに合わせた講習会</b></p> <p><b>A-区との連携</b> ①0 ちゃんベビー集まれ「離乳食講座」 6/16 65 組 130 名 講師：栄養士(区)「歯科相談」 3/23 30 組 62 名 講師：歯科衛生士(区) ②1 才ちびちゃん集合 7/13 「歯のお話」 22 組 44 名 講師：歯科衛生士(区)「栄養と食事の話」 1/31 19 組 41 名 講師：栄養士(区) ③2 才児あつまれ「トイレトレーニングのお話」 9/13 11 組 29 名 講師：保育士(保育園) 「栄養と食事の話」 2/16 31 組 62 名講師：栄養士(区)</p> <p><b>B-横浜栄共済病院との連携</b> ①横浜栄共済病院小児科医師による「感染症について」のお話 3/1 30 組 62 名</p>
---------------------	--

### ○災害時の避難場所の対応等、発災時に向けた体制を整備を行う

①災害時の防災拠点の本郷中学校であることを確認。震度5以上の地震の発災時の対応→こども家庭支援課（保育教育施設班）被害状況の報告・施設再開報告をマニュアルに沿って行うことを区と確認。

②発災時に向けた体制づくり(マニュアル化)については拠点で作成済み、(発災時に向けた体制等、区と定例会にて内容を共有)。次世代交流ステーション防災マニュアルを作成。次年度も運営2法人で改定を行っていく(ステーション合同 避難訓練年間2回 7/27 13組31名(拠点) 3/10 12組28名(拠点内避難訓練)・地震避難訓練7回 4/28 5組10名 5/10 10組22名 6/29 19組38名 10/29 9組24名 11/26 9組20名 12/13 8組21名 1/27 9組18名・不審者対応訓練 9/23 8組18名 2/25 12組25名 3/10 12組28名) ③毎日、昼と夕の集いで地震から我が子を守るためのポーズ「ダンゴムシポーズ」を実施。避難訓練の実施時にも実際に取り入れ、いざというとき身を守ることの大切さを伝えた。

### ○ファミリープログラム

①「パパママ一緒にふれあい遊び」4/16 12組25名 12/17 13組29名②「パパママ一緒に運動あそび」9/17 9組21名 11/19 8組19名 2/18 6組17名③「パパたちあつまれ」を企画。5/21「ウォークスタンプラリー」8組24名 6/18「段ボールハウス作り」12組33名 7/16「JA横浜&パパたちあつまれ」9組26名 9/3「ステーションまつり」パパボランティアが企画の段階から参加し、当日まつりを盛り上げることができた。(5名)、10/15「ぼくらの出番だ大作戦!!」7組19名 3/18「記念手形づくり」17組46名。様々な企画を通して父親の拠点への来館に繋がった。

○多様な養育者が拠点に興味を持ち出向くきっかけとなるよう地域のボランティアや学生等を受け入れる工夫を行った。

①フレンズの子どもたちによる水遊び手作りおもちゃの提供 7/29 3名②世代交流「ブラレールであそぼう」8/5 フレンズ8名 25組52名 学生によるフロア発表(お帰りの会) 2/24 バイオリン演奏 学生1名 バルーンアート 3/11 小学生1名、中学生1名③にこりんくボランティア にんごんクラブ年間12回 127組260名和やかな茶開きの読み聞かせを楽しみに来館する親子が多くいた。・おもちゃ病院年間24回 128件 ちくちくボランティア6回22名④区社協からのサマーボランティアの受け入れを行った。

<区社協>二俣川看護福祉高校生 7/26・27・28 1名④栄高校 5/12 打ち合わせ(教師) 事前オリエンテーション 6/3 3名 7/11 ボランティア説明会 21名 (実習 7/29~8/19 21名) ⑤豊田中学校 夏ボラ体験実習 7/28 2名⑥鎌倉女子大学実習生 6/14・16・21・23 9名 7/5・7 6名⑦社会福祉士相談援助実習 8/4 2名⑧東北福祉大学学生 8/19 1名⑨明治学院大学 社会福祉士 9/6 1名⑩川園調布大学 社会福祉士 9/6 1名⑪横浜市立大学医学部看護学科 保健師 9/20 2名 ⑫関東学院大学管理栄養士実習 1/3 13名 2/1 24名⑬創英大学実習生 11/15 1名⑭本郷中学校職業体験実習 1/20 3名を実習生として受け入れる。フロアでの交流や絵本の読み聞かせや手遊びを通じて親子の関わりについて学びを深める機会となった。(連携先:区・社協・地域ケアプラザなど) ⑮利用者によるボランティア活動。(まもうたい隊 コーラス発表 7/1 32組64名・絵本の読み聞かせパパ13回ママ2回・音楽ボランティア25回ダンス2回製作5回パパによるリトミック10回⑯地域の活動団体による発表 ゴスペル演奏会(地域ボランティア k,sファクトリー) 4/20 25組51名⑰地域ボランティア にこりんく七夕会(さかえダンディーズ) 7/7 64組 144名・ピアノ演奏 in おやこ遊び 6/10 (ママボランティア) 29組62名) にこりんくひなまつり グラス&カリヨン60組121名

<p>子育て相談</p>	<p>▼養育者とスタッフの間に安心して相談できる信頼関係ができ、気軽に相談ができる場を提供する。</p> <p>▼発達、不適切な養育など、専門的対応を要する相談を受け止め、関係機関に結びつけ、また必要に応じて継続したフォローを行う。</p> <p>▼プライバシーに配慮し、相談しやすい環境を整える。</p> <p>○いつでも気軽に相談しやすい環境づくりに努めた。</p> <p>○相談者に個室利用の意向を聞き対応することで、安心して相談できる環境を準備した。</p> <p>○「傾聴」「受容」「共感」「自己決定」を心がけ相談対応した。</p> <p>○相談内容の集計から傾向を把握し日々のミーティング、毎月のスタッフ会議で振り返りを行い共有した。</p> <p>○各種専門機関の役割を再確認し、連携・連絡体制を作るため、現状の把握の検討を行った。</p> <p>○専門的対応が必要な相談は栄区こども家庭支援課と、定例会にて共有し対応。緊急な場合は随時報台、共有し対応を行った。</p> <p>A・スタッフによる子育て相談(フロアにて) 927件</p> <p>○養育者のニーズに沿った内容の相談日を設定。</p> <p>A・助産師育児相談 23回 65件</p> <p>B・助産師によるグループ育児相談 4回31組 個別16名</p> <p>C・保育コンシェルジュ相談 12回 56件</p> <p>○スタッフのスキルアップのため、事例検討会を開催する。外部研修を活用。</p> <p>①横浜市地域子育て支援従事者の為の基礎研修 5/25、7/5 2名(主催:こども青少年局)横浜市地域子育て支援従事者の為の応用研修 11/14、12/12 1名(主催:こども青少年局)</p> <p>②保育・教育コンシェルジュスキルアップ研修「電話相談・傾聴訓練」6/17 2名(主催:こども青少年局)日々</p> <p>③栄区こども部会「家庭支援について」6/28 1名横浜子育てパートナーが相談の事例発表を通して利用者支援事業の周知・啓発を行った。(身近に相談できる場所として専用ダイヤルも開設)栄区こども部会「本郷特別支援学校見学」7/28 1名(主催:栄区自立支援協議会)わる事例検討」9/6 1名(主催:栄区自立支援協議会)栄区こども部会「基幹相談支援センターより事例報告」11/22 1名</p> <p>④栄区子育て支援に関わる方の研修として、子育て支援に関わるマインド&amp;スキル「事例における学び合い」6/27 26名(鎌倉女子大学 小泉先生)・栄区子育て支援に関わる方の研修「子育て支援者のマインド&amp;スキル「傾聴の事例検討会」10/24 30名(鎌倉女子大学 小泉先生)</p> <p>⑤療育セミナー 8/5、8/8 2名(主催:よこはま港南地域療育センター)</p> <p>⑥子育て支援団体連絡会「こどもの貧困について」9/8 3名～栄区における養育支援・児童虐待対応の現場から～講師:栄区こども家庭支援課 角谷係長「傾聴について」12/8 2名 講師:古賀美氏</p> <p>⑦利用者支援では神奈川子育て支援委員研修、利用者支援事業フォローアップ研修などに参加し、業務に活かした。</p> <p>⑧子育て支援員研修 11/1、11/11、12/8 1名 保育指針や子育て相談の役割などを学び子育て支援員のあり方と重要性について認識できた。</p> <p>⑨さかえ・つながるフォーラム 2/21 2名(主催:栄区社会福祉協議会)各地区の地域福祉保健計画の取り組みを知ることでネットワークの構築するにあたって課題が見えた。</p> <p>⑩セーブキッズフォーラム「災害時、避難所でも助け合う」2/27 4名「みんなで育てよう!地域の宝」2/28 1名(主催:栄区こども家庭支援課)地域の災害時での具体的な対応などが知ることができた。</p>
--------------	--

<p>情報提供</p>	<p>▼地域の子育て情報を収集し、発信・提供する。</p> <p>▼利用者自身がサークル等の子育て情報を発信できる場を提供する。</p> <p>▼情報収集、提供の仕組みづくりに利用者が積極的に参加できるよう工夫をする。</p> <p>○毎月にこりんく通信を発行し、区内の市民利用施設に配布し掲示依頼する。地域連携のもと配布先も増加した。横浜栄共済病院産婦人科との連携により、妊娠期の方にも拠点の周知や子育て情報の提供を行うことができた。</p> <p>○ホームページを適宜更新し、新しい情報をトップページに掲載。ホームページからの問い合わせも増え、情報が入手しやすくなったと喜ばれた。</p> <p>○①両親学級（6/25・10/22・2/25）に出向き拠点周知をすることで出産を控えた夫婦の来館に繋がった。</p> <p>②栄共済病院産婦人科と連携し、拠点パンフレットや通信を配架。妊娠期の方にも拠点周知や子育て情報の提供を行い、来館に繋がった。</p> <p>○子育て支援団体連絡会に事務局として参画し、栄区の子育て支援に関わる情報や各団体の取り組みなどについて収集し拠点情報コーナー、掲示板にて発信した。それにより、多くの子育て情報を利用者へ提供することができた。</p> <p>○幼稚園、地域ケアプラザ、保育園、地域のサロンと日常的に連携を図り子育て情報を収集、幼稚園の未就園児向けプログラム、地域ケアプラザの地域向け情報、保育園の園庭解放のチラシを情報コーナーにて提供。</p> <p>○こんにちは赤ちゃん訪問員さんの定例会にて、利用者支援事業の事業説明や拠点周知を行ない、訪問時に拠点を身近な親子の居場所として紹介していただけるよう働きかけた。赤ちゃん訪問員さんからの紹介で産後、早い段階での拠点利用や、子育てサポートシステム登録に繋がった。③主任児童委員の拠点見学を行い、連携を図る。地域に拠点周知の協力を得た。</p> <p>○ホームページの充実を図り、地域の子育てサークル・サロンを掲載し、誰でも地域の子育て情報が入手しやすくなった。（パパ向けのページを増設した事により、父親も子育て情報が入手しやすくなった）</p> <p>○利用者からの公園情報なども反映させながら、にこにこマップ（改訂版）を区と拠点で作成。</p> <p>○様々な媒体を通して周知を行った。</p>
<p>人材育成</p>	<p>▼地域の子育て支援活動を活性化するため、新たな子育て支援人材を育成する。</p> <p>▼地域で子育て支援に関わっている方へ、スキル向上に向けた研修会や勉強会を実施する。</p> <p>①二俣川看護福祉高校生 7/26・27・28 1名②栄高校 5/12 打ち合わせ（教師）事前オリエンテーション 6/3 3名 7/11 ボランティア説明会 21名（実習 7/29～8/19 21名）③豊田中学校 夏ボラ体験実習 7/28 2名④鎌倉女子大学実習生（6/14・16・21・23 9名 7/5・7 6名）⑤社会福祉士相談援助実習 8/4 2名⑥東北福祉大学学生 8/19 1名⑦明治学院大学 社会福祉士 9/6 1名⑧川園調布大学 社会福祉士 9/6 1名⑨横浜市立大学医学部看護学科 保健師 9/20 2名⑩関東学院大学管理栄養士実習 1/3 13名 2/12 4名 ⑪創英大学実習生 11/15 1名⑫本郷中学校職業体験実習 1/20 3名を実習生として受け入れる。フロアでの交流や絵本の読み聞かせや手遊びを通じて親子の関わりについて学びを深める機会となった。（連携先：区・社協・地域ケアプラザなど）⑬利用者によるボランティア活動（ままうたい隊コーラス発表 7/1 32組 64名・絵本の読み聞かせパパ 13回ママ 2回 ・音楽ボランティア 25回ダンス 2回製作 5回パパによるリトミック 10回⑭地域の活動団体による発表 ゴスペル演奏会（地域ボランティア k,sファクトリー）4/20 25組 51名⑮地域ボランティア にこりんく七夕会（さかえダンディーズ）7/764組 144名・ピアノ演奏 in おやこ遊び 6/10（ママボランティア）29組 62名）にこりんくひなまつり グラス&amp;カリヨン 60</p>

	<p>組 121 名</p>
<p>ネットワーク</p>	<p>▼地域の子育て支援活動を活性化するためのネットワークを構築、推進する。                  ▼ネットワークを活かして、拠点利用者を地域へ繋ぐ役割を行う。                  ▼当事者間のネットワークを構築し、当事者による子育て支援活動を推進する。</p> <p>○①子育て支援団体連絡会を事務局として実施。子育て支援関係者や団体同士の連携促進を進めると共に、ニーズに合わせた研修を行い、子育て支援のスキルアップを図った。参加者からは「顔の見える関係になれた事、研修で現状の理解が進み勉強になった」という意見が聞かれた。(第 1 回「情報交換・交流」6/9 36 名・第 2 回「こどもの貧困について」9/8 32 名～栄区における養育支援・児童虐待対応の現場から～講師：栄区子ども家庭支援課 角谷係長 第 3 回「傾聴について」12/8 31 名講師：古賀氏 第 4 回「交流&amp;茶話会 2/23 26 名)・子育て支援団体連合会員にネットワークアンケートを実施し、栄区の子育て支援に関わる方のニーズを把握することができた。次年度の子育て支援団体連絡会の取り組みに活かす。</p> <p>②栄区子育て支援に関わる方対象研修「こそだて支援に関わる方のマインド&amp;スキル」(事例における学び合い) 6/27 26 名講師：鎌倉女子大学児童教育学部教授 小泉先生 具体的な事例を通じて互いの立場から、母親や子どもに対する言葉がけや、寄り添いについて考え、意見交換し、交流が深まった。傾聴の事例検討会 10/24 30 名 鎌倉女子大学 小泉先生 グループワークにより各事業所の傾聴の方法や対応策について知る機会となった。</p> <p>③栄区子ども部会「家庭支援策」6/2 1 名 拠点としての発達に心配のある親子への関わりを発表し、地域の支援者が利用者支援の役割を学ぶと共に、障害児に対して幼児の支援活動を知るきっかけとなった。子ども部会「基幹相談支援センターより事例報告」 11/22 1 名 基幹支援センターの役割と事例報告により仕組みを知る機会となった。</p> <p>④さかえっこの笑顔ひろげ隊 (共催：区・区社協・主任児童委員・拠点) が連携して、見守りのある地域づくりの啓発を行うことにより、養育者が地域に目をむけるよう働きかけた。・地域の中学生による赤ちゃんとのふれあい体験を実施。等間育児教室会場 8/17 7 名小菅ヶ谷育児教室会場 8/19 1 名 親子と交流することで、命の重さを実感したり、自分自身の幼い頃を振り返るきっかけとなった。・ステーション祭りにて「えがおひろげ隊」見守りのある地域づくりの啓発。 9/3 980 名 ステージでは 2 回啓発を行い幅広い世代に周知することができた。孫育て講 9/15・30 50 部 虹のふれあいコンサート 12/10 (450 部チラシ配架)</p> <p>⑤JA 横浜と共催で講座「JA 横浜&amp;パパたち集まれ」を実施。7/16 9 組 26 名 JA 横浜と連携を図り、横浜酪農の理解とともに、父親の食育への関心を高めた。</p> <p>⑥サポートセンター径のパン工房夢と連携し、月に一度パン販売を行った。販売を通して交流をすることができた。計 12 回</p> <p>⑦豊田子どもネットワーク委員会に参加。地域の世代間交流や、中学生のボランティア活動推進に取り組み、さらに連携を深め地域に向く機会が増えた。4/15 5/9 6/9 7/12 7/22 8/23 9/15 10/31 11/30 12/12 1/12 2/4 2/23 3/23</p> <p>⑧各地域の育児教室に参加。ふれあいあそび、拠点周知を行い、各地域の親子と出会う機会となると共に、拠点来館へと繋がった。(各地域 1 回)</p> <p>⑨栄区幼稚園園長会議に参加し、情報の提供を求め、拠点からの情報提供を行った。年間を通し各園と連携を深めた。</p> <p>⑩利用者支援と子育てサポートシステム担当者と施設長が子育て支援者全 6 会場、地域ケアプラザ、子育て支援団体連絡会、栄区自立支援協議会、地域サロン (ルピナス)、虐待防止連絡会等に向き、拠点周知、</p>

	<p>事業説明、子育てサポートの周知やチラシを配布し、連携を深めた。</p> <p>⑪栄区施設交流会に参加。8/24 地域の活動団体とつながり、各記念事業の情報提供、今後の共催事業の模索を行った。(主催：地域振興課・さかえ区民活動センター)</p> <p>⑫第 1 回虐待防止連絡会に参加。現状や役割を知るきっかけとなった。6/2</p> <p>⑬第 1 回子ども安全対策分科会参加。 9/30 意見交換を行い子どもの安全促進に努めた。</p> <p>⑭子育てサポートシステム出張説明会を各地域で行ない、各団体と連携を図り、子育てサポートシステムや拠点周知を行う。利用者の子育てサポートシステム入会へとつながった。(豊田地区センター6/22 8名参加、おやこの駅ひろば9/21 6名参加、上郷地区センター10/26 5名参加)</p> <p>⑮栄共済病院産婦人科と繋がり、お互いに情報提供をし、日常的に連携を図った。西尾先生による「感染症予防」の講座を実施。3/1 30組 62名 参加者の感染予防の正しい理解に繋がった。</p> <p>⑯ヘルスメイトと拠点共催で「ヘルスメイトさんによる食育講座」を実施。12/15 14組 27名ヘルスメイトとの連携を深めると共に利用者の食事のバランスの大切さ、親の食事の大切さを伝えた。</p> <p>⑰地域の子育てサロンからの依頼を受け、出張親子遊びを行った。地域のサロンと連携を深めると共に、その地域の親子と拠点が繋がった。(子育てサロンすくすく 12/21 の～びのび 3/16)</p> <p>⑱ダブルケア講座 12/2 9名 (主催：栄区高齢障害支援課) 共通の悩みを抱えた者同士知り合い話し合える機会となった。</p> <p>⑲子ども支援農園と栄警察と共催で「すいか割り&amp;交通安全」を実施。8/6 14組 41名地域の方と知り合う機会となった。</p> <p>○栄区の子育て支援者と交流会、拠点で活動しているボランティア対象にボランティア交流会は後期実施予定。</p> <p>○①ネットワーク ア①再掲</p> <p>○地域の子育て支援関係者・団体と繋がり得た活動情報などを活かし、利用者のニーズに合わせてスタッフが地域の資源を紹介し、身近な親子の居場所としてサロンや、サークルなどに繋ぐことができた。</p>
<p>子育てサポートシステム</p>	<p>▼安心して子育てができるよう、地域ぐるみでの子育て支援や、仕事と育児を両立できる環境を作ることを目的とした会員制の有償の支え合い活動のサポートを行う。</p> <p>○拠点での人会説明会 19 回 114名 保育 27名、個別説明会 27 回 30名</p> <p>・出張説明会 豊田地区センター(6/22 8名)、おやこの駅ひろば(9/21, 1/26 計 8名)、上郷地区センター(10/26 5名) 出張説明会開催にあたって、打ち合わせや地域のサロン、ボランティア会議に出向いて周知を行い、各施設の館長や職員と顔の見える関係ができた。</p> <p>○交流会・研修会 ・会員交流会「フラワーアレンジメント」(6/9 9名参加)「クリスマスリース作り」(11/17 9名参加) ・研修会は拠点と合同で実施。乳幼児救急救命法(8/27 4名参加) 孫育て講座①にこりんく世代間交流ふれあい DAY(9/16 提供会員 4名を含む地域の方 7名参加) ②「知って楽しい!今どきの子育て」(9/30 提供会員 8名を含む地域の方 26名参加) 「いざという時の防災講座～わが子の命を守るために～」(3/7 5名参加) 「応急処置法」(3/25 4名参加) 会員と直接顔を合わせる機会を作り、普段の活動の様子等を気軽に話せるよう信頼関係作りに努めた。</p> <p>○栄区子育てサポートシステム通信を季刊で発行(各 300部)、提供会員募集チラシ、人会説明会周知チラシ、提供会員予定者研修会周知チラシ等を作成し、会員や区内の公共施設に配布、広報さかえ区版やタウンニュース等で周知した。また、提供会員募集チラシは地域のイベント(区民祭り、ステーション祭り、虹のふれあいコンサート)でも配布した。</p>

	<p>○事前打ち合わせ 27 件、コーディネート 71 件、年間活動件数 857 件。</p> <p>○相談を受けた際には必要に応じて子育てパートナーにつなぎ、連携をとって情報提供や相談対応を行うことができた。・人会説明会や研修会、交流会開催の際には拠点のひろばで保育をつけ、提供会員の中で活動機会の少ない人や新規登録者に保育の機会を設けられるように努めた。・活動の中で提供会員から相談を受けたり、保育終了後の振り返りを行うなどコミュニケーションの機会を増やすことで提供会員との信頼関係を築くことができた。・提供会員予定者研修会を自区で初めて開催するにあたって、拠点利用者やボランティア登録者、地域活動者、民生委員児童委員等に働きかけて、参加や登録に繋げることができた。・拠点に事務局が移管されたことが徐々に認知され、地域からの問い合わせが増えた。(区役所、保育園等地域の施設)</p>
利用者支援事業	<p>▼子育て期のいろいろな悩みごと、困りごとなどについて、専任スタッフが相談者の気持ちに寄り添いながら必要な情報を調べ、適切な支援機関の紹介を行う。(個室相談・ひろばでの相談・専用ダイヤル相談)</p> <p>○横浜子育てパートナーが相談者の気持ちに寄り添いながら必要な情報を調べたり、適切な支援機関の紹介等を行った。490 件 (個室での相談・ひろばでの相談・専用ダイヤル相談)</p>

(6)開設時間 10 時～16 時 (休館日：日・月・祝 年末年始) ※拠点が定める休館日

(7)収入内訳 補助金 31,265,736 円  
 利用料 0 円 (入館料無料)

(8)年間行事

月	主な活動 (一部は運営方針内に掲載)
4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パパママ一緒にふれあい遊び 4/18 (参加 12 組・25 名)</li> <li>・お誕生日会 4/24 (9 組 20 名)</li> </ul>
5 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パパたち集まれ「ウオークスタンプラリー」 5/16 (参加 26 組・61 名・父親 14 名)</li> <li>・お誕生日会 5/27 (13 組 27 名)・ひまわりの会</li> </ul>
6 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チクチクボランティア 6/8 (3 名)</li> <li>・パパたち集まれ 6/6 (参加 12 組・33 名・父親 12 名)</li> <li>・お誕生日会 6/24 (22 組 44 名)</li> </ul>
7 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パパたち集まれ JA 横浜&amp;パパのふれあい遊び 7/16 (参加 9 組・26 名・父親 9 名)</li> <li>・にこりんく七夕会 7/7 (参加 64 組・133 名) (地域ボランティアによるコーラス(交流)&amp;お楽しみ)</li> <li>・プレママ「お花であそぼう」 7/20 9 名</li> <li>・栄養と離乳食の話 7/21 (Oちゃんベビー集まれ) (参加 10 組・20 名) 区：栄養士</li> <li>・お誕生日会 7/29 19 組 39 名 ・ひまわりの会</li> </ul>
8 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水あそび (全 5 回 参加 95 組・133 名)</li> <li>・交通安全教室&amp;すいかわり (参加 14 組・41 名) 民生委員・児童委員との連携</li> <li>・お誕生日会 (参加 21 組・46 名)</li> </ul>
9 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・孫育て講座第 1 回「世代間交流ふれあいDAY」 9/16 第 2 回「知ってたのしい!今どきの子育て」 9/29 合計：36 名</li> <li>・パパママ一緒に運動遊び 9/17 (参加 9 組・21 名・父親 4 名)</li> <li>・次世代交流ステーション「ステーション祭り」 9/3 (参加 979 名)</li> <li>・お誕生日会 9/23(参加 20 組 42 名) ・ひまわりの会</li> </ul>
10 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パパたち集まれ「ぼくらの出番だ!大作戦」 10/15 (7 組 19 名)</li> <li>・チクチクボランティア 10/19 (参加 5 名)</li> <li>・J A 横浜「旬の野菜の食べ比べ」 10/27 (参加 11 組・24 名) 共済：J A 横浜</li> <li>・お誕生日会 10/28 (参加 17 組 36 名)</li> </ul>
11 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレママ「お花で遊ぼう」 11/16 (参加 2 名)</li> <li>・チクチクボランティア 11/10 4 名</li> <li>・パパママ一緒に運動あそび 11/19 (参加 8 組・19 名) スポーツアドバイザー</li> <li>・お誕生日会 11/25 (参加 33 組・70 名) ・ひまわりの会</li> </ul>



12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にこりんく虹のふれあいコンサート 12/10 (参加 425名)</li> <li>・育児と介護のダブルケア講座 12/2 (参加9名・支援者6名) 主催: 高齢障害支援課 協力: 拠点</li> <li>・子育てサークルリーダー研修会 12/8 (参加24組・48名) 共催: 区・子育て支援者</li> <li>・お誕生日会 12/9 (参加29組・61名)・パパママ一緒にふれあい遊び 12/17 (参加 13組・29名)</li> <li>・ゴスペルコンサート 12/22 地域ボランティア (参加 23組・46名)</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合同育児講座「ムーブメントで遊ぼう」 1/25 (参加27組・57名) 共催: 公立保育園・やまゆり保育園</li> <li>・お誕生日会 1/27 (参加19組・40名)</li> <li>・豆まき 1/28 (鬼役パパボランティア参加) (参加45組・94名)</li> <li>・ひまわりの会</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パパママ一緒に運動あそび 2/18 (参加6組・17名) スポーツアドバイザー</li> <li>・お誕生日会 2/24 (参加22組・47名)</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児応急処置法 3/28 (提供会員 1名・参加14組・36名・父親7組) 赤十字との共催</li> <li>・いざという時の防災講座 3/7 (参加16組・33名)</li> <li>・プレママ「お花で遊ぼう」 3/15 (参加3名)</li> <li>・にこりんくおひな祭り 3/3 (地域ボランティアミュージックベル参加) (参加60組・121名)</li> <li>・パパたち集まれ「記念手形&amp;おやこあそび」 3/18 (参加16組・48名・父親16名)</li> <li>・新1年生を祝う会 (8回 参加25名)・お誕生日会 3/31(参加28組・63名)</li> <li>・ひまわりの会</li> </ul>

OYAKO CLUB チューリップ おやこのひろば

- (1) 事業内容  
 事業名称 OYAKO CLUB チューリップ おやこのひろば  
 対 象 0歳～未就学児とそのご家族の方 妊娠中の方
- (2) 所在地 横浜市栄区上郷町 106-1 第2ミサキビル 101号  
 TEL・fax 045-892-1030

(3) 職員6名

職名	保育士	その他
常勤	0	0
非常勤	3	3

(4) 年間利用者数

活動日数	224日 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)
利用者数	3,466人 (利用組数 1,583組)
平均利用者数	15人/日 (平均利用組数 7組/日)

※月別の詳細は以下表を参照(人)

実績表

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1日平均利用者数	率%
開催日数	19日	18日	21日	19日	19日	19日	19日	18日	16日	16日	19日	21日	224日		
0歳児	29	25	41	38	27	22	12	27	15	41	36	31	344	1.53	18.4
1歳児	49	65	74	77	42	64	38	43	46	26	49	41	614	2.74	32.9
2歳児	29	21	40	64	40	69	58	47	28	44	55	51	546	2.43	29.3
3歳児	14	12	20	25	27	18	18	23	23	36	23	13	252	1.12	13.5
4歳児	6	2	5	10	19	10	13	5	6	5	14	15	110	0.49	5.9
5歳児															
6歳児															
就学児															
子ども小計	127	125	180	214	155	183	139	145	118	152	177	151	1866	8.33	100
父	5	1	0	0	0	0	0	2	0	2	2	0	12	0.05	0.75
母	105	115	147	169	111	150	118	126	100	117	142	117	1517	6.77	94.9
祖父	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
祖母	1	2	1	1	0	4	0	1	1	0	0	0	11	0.04	0.67
本人以外の子ども	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	3	10	1	12	4	5	3	2	6	4	6	59	0.26	3.68
紙等小計	114	121	158	171	123	159	123	132	103	125	148	123	1600	7.14	100
合計	241	246	338	385	278	342	262	277	221	277	325	274	3466	15.47	100

(5) 運営方針

地域子育て支援拠点事業の理念

事業目的 1 人と人との繋がりを大切にし、地域・利用者に貢献する。

事業目的 2 小さな成長などを言葉で伝え、母の気付きを促したり、喜びを共有する。

<p>おやこの居場所</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初来所の方が話の輪に入れない場合は、スタッフが話し相手になりつつ配慮したことで、共通の会話がもてるようになった。</li> <li>・母達が深刻な話を始めた時は、スタッフが子どもの相手をしながら傾聴した。</li> <li>・壁面装飾や季節の製作等、親子で楽しんだ。作品を祖父母に送っている家庭もあった。</li> <li>・母の愚痴が続いた時は、タオル遊び等を行い空気を変えることで、話題が変わった。</li> <li>・常連母達の話が声も大きく過激で、声掛けが難しく対応が上手くできなかった。そのために、その人たちを避けて利用しなくなった人もいた。その後、常連母の頑張り認め母にプラスとなるような言葉かけをしつつ助言を続けているが、難しさを感じる。どの人も気持ち良く利用してもらうためにはどうしたらよいか課題である。</li> <li>・わらべ歌、小麦粉粘土、新聞紙遊び等、月1回の活動でも回数を重ねることで成長が見られ、言葉で伝えることによりスタッフと利用者で成長を共感することができた。家でも手遊びや遊び歌を楽しんでいるという話も聞かれた。</li> <li>・ひろばで知り合って仲良くなったという親子がお互いに誘い合って来所するようになった。</li> </ul>
<p>子育て相談</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもにイライラしても、ひろばに来ると楽になるという声が聞かれた。</li> <li>・朝一番や帰り際などに、子供の発達や家庭環境について話される方がいた。 丁寧に傾聴することにより、話せたことに対する安堵の表情が見られた。</li> <li>・後半は妊婦さんも多く、不安を感じられていた様子だったので、不安を軽減できるような声掛けを心掛けたことにより、表情が明るくなっていった。</li> <li>・食に関する相談が多く、保育園の先生や栄養士などに来ていただき、お話し会や相談会を開催し好評だった。参加できなかった利用者には、学んだことをスタッフが伝えることができた。</li> <li>・赤ちゃんの日を設けたことにより、少しの不安も相談しやすくなったという声が聞かれた。</li> </ul>
<p>情報提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の回覧板より、子育て親子に必要な情報をコピーし、ひろば内に掲示した。</li> <li>・引っ越してきた方には、特に区や拠点、ひろば、サロン等の情報を丁寧に伝えた。また、ひろば利用者からも地域の情報を伝えてもらい喜ばれた。</li> <li>・地域に居住しているスタッフ自ら行事や施設などについて情報を収集した。より身近な情報をひろばで発信し、地域交流に繋がる話題提供ができた。</li> <li>・情報コーナーに置いているチラシを壁に掲示し、利用者により多くの情報が届くよう見やすくしたことにより気が付く利用者が増えた。</li> <li>・子育て相談を受けた時にニーズに合った場所の紹介など情報を提供したことにより区役所や一時保育に繋がった。</li> <li>・たまにしか来れない方には、HPも活用するよう伝えたことによりHPを見てイベントの中込みをされる方もいた。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤ちゃんの日に参加された方より相談等があった際には、区役所や育児教室を気軽に利用出来るように案内した。</li> </ul>
子育て支援に関する講習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・週に1度ふれあい遊びを計画し、取り組んだ。</li> <li>・月に1度お誕生会、わらべ歌、小麦粉粘土、新聞紙遊びを行い、普段家では出来ないかと喜びの声が聞かれた。</li> <li>・中野地域ケアプラザ…休棟(5月)、人形劇(7月)、プレイアート(10月)、親子ヨガ(2月)</li> <li>・柱台地域ケアプラザ…ミニ運動会(11月)</li> <li>・上郷地区センター…チャン助さんショー(8月)</li> <li>・JA 横浜…クリスマス会(12月)</li> <li>・ひろば…〈びよんちゃん〉春のお散歩(4月)、七夕飾り(6月)、おもちゃ作り(9月)、外遊び(1月)、お楽しみ会(3月)</li> <li>〈製作〉鯉のぼり&amp;兜(4月)、水遊びおもちゃ(7月)、敬老の日プレゼント(9月)、ハロウィン製作(10月)、鬼のお面(1月)、お雛様(2月)</li> <li>〈柱台保育園の先生のお話し〉1・2才児(10月)、0才児(11月)</li> <li>〈栄養士さんのお話し会〉(9月、1月)</li> </ul>

(6)開設時間 10時～15時 (休館日：土・日・祝・第4月曜日 8/12～15、12/27～1/5)

(7)収入内訳 利用料 100円

(8)年間行事計画

		イベント内容	開催場所	参加人数
4月	15日	春のお散歩	いたち川～公園	25名(12組)
5月	30日	親子で遊ぼう	中野地域ケアプラザ	40名(20組)
6月	29日	七夕飾り	おやこのひろば	28名(13組)
7月	5日	人形劇	中野地域ケアプラザ	35名(16組)
8月	25日	チャン助さんショー	上郷地区センター	13名(28組)
9月	5日	おもちゃ作りとパラバルーン	おやこのひろば	32名(32人)
	7日	栄養士さんの話	おやこのひろば	23名(11組)
10月	3日	プレイアート	中野地域ケアプラザ	33名(14組)
	14日	1, 2才児のイヤイヤ期と遊び	おやこのひろば	10名(5組)
11月	15日	ミニ運動会	柱台地域ケアプラザ	46名(20組)
	22日	柱台保育園の先生の話(0才児)	おやこのひろば	6名(3組)
12月	20日	クリスマス会	JA 横浜本郷台東支店	49名(22組)
1月	25日	栄養士さんの話(離乳食)	おやこのひろば	7名(3組)
	26日	外遊び	六反町公園	26名(12組)
2月	1日	親子ヨガ	中野地域ケアプラザ	45名(22組)
3月	9日	お楽しみ会	おやこのひろば	15名(7組)

**毎月開催活動**

- ◆新聞紙遊び ◆小麦粉粘土 ◆赤ちゃんの日 ◆お誕生会 ◆わらべ歌

**毎週開催活動**

- ★ふれあい遊び

**製作**

- 4月…鯉のぼり&兜 7月…水遊び製作 9月…敬老の日  
10月…ハロウィン 1月…鬼の製作 2月…お雛様

**区、および「にこりんく」主催イベント**

- ◆さかえ次世代交流ステーション ステーションまつり(9/3)  
◆栄区民まつり(11/5)  
◆にこりんくふれあいコンサート(12/10)

## OYAKO CLUB チューリップ おやこの駅ひろば

(1) 事業内容

事業名称 OYAKO CLUB チューリップ おやこの駅ひろば

対 象 0歳～未就学児とそのご家族の方、妊娠中の方、子育て支援や活動に興味のある方

(2) 所在地

横浜市栄区笠間 4-11-6 グランフォレスト 1-B

TEL・fax 045-895-6320

(3) 職員6名

職名	保育士	その他
人数	4	2

(4) 年間利用者数

	ひろば利用	一時預かり利用
活動日数	224日 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)	20日 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)
利用者数	4,042人(利用組数1,842組)	19人(総利用時間48時間)
平均利用者数	18人/日(平均利用組数8.2組/日)	0.95人/日(平均利用時間2.4/時間)

※月別の詳細は以下表を参照(人)

ひろば利用実績表

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1日平均利用者数	率(%)
開所日数	19日	18日	21日	19日	19日	19日	19日	19日	16日	16日	18日	21日	224日		
0歳児	43	36	42	44	19	18	21	59	58	61	79	70	540	2.4	24.7
1歳児	55	47	103	96	91	90	82	56	66	55	50	69	860	3.8	39.2
2歳児	71	32	65	48	33	27	23	28	23	29	35	56	470	2.1	21.5
3歳児	17	12	8	14	31	39	34	34	26	21	34	25	295	1.3	13.5
4歳児															
5歳児															
6歳児	1	0	0	3	6	0	2	2	3	0	1	7	25	0.1	1.1
就学児															
子ども小計	187	117	218	205	180	174	162	179	176	166	199	227	2190	9.7	100
父	0	1	3	0	0	0	0	2	0	0	0	0	6	0	0.3
母	153	103	185	175	145	145	133	140	152	133	162	189	1815	8.1	98.0
祖父	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.1
祖母	2	4	5	3	0	0	1	1	2	2	2	0	22	0.1	1.2
本人以外の子ども	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.1
その他	0	0	0	3	2	2	0	0	0	0	0	0	7	0	0.3
親等小計	155	109	193	182	147	147	134	143	154	135	164	189	1852	8.2	100
合計	342	226	411	387	327	321	296	322	330	301	363	416	4042	18.0	100

一時預かり利用実績表

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	率 (%)
開所日数	■日	■日	■日	■日	■日	■日	■日	■日	■日	■日	■日	20日	20日	
0歳児												3	3	16
1歳児												3	3	16
2歳児												12	12	68
3歳児												1	1	5
4歳児以上												0	0	0
預かり児童数												19	19	100
利用者(養育者数)												18	18	
0歳児												7	7	15
1歳児												12	12	25
2歳児												25	25	52
3歳児												4	4	8
4歳児以上												0	0	0
総利用時間												48	48	100

(5) 運営方針

地域子育て支援拠点事業の理念

「命を大切に」「ふれあいの輪を広げる」「今という瞬間、その時を大切に」の団体の理念を基に、様々な機関と地域のつながりを築き子育て支援の輪を広げる。

おやこの居場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児が集いやすい異年齢の交流の場を作る。</li> <li>・利用者同士が気軽に交流できゆっくり過ごせる、安全で安心できる場を提供できるようにする。</li> </ul>
子育て相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が一人で悩みを抱え込まないよう、スタッフは身近な相談相手として対応する。</li> <li>・受容と共感を通して相談者が自ら解決への手立てができるよう寄り添い支援する。</li> <li>・個別ケースについては、さまざまな関係機関と連携をとりながら支援できるよう取り組む。</li> </ul>
情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報コーナーを設け、区内外からの多様な情報を提供していく。</li> <li>・育児関係や一般誌などの書籍を設置し提供していく。</li> <li>・地域の情報収集や提供を行い利用者が積極的に参加できる環境を設定していく</li> </ul>
子育て支援に関する講習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフは知識の向上や専門性を高めるため、内外部の研修、子育て支援者研修、一時預かり研修を積極的に受講するよう努める。</li> <li>・利用者が子育てについての情報や知識を高められるよう、子育てに関する地域の講習や講座などの掲示や案内を行い、利用者が参加できる機会を設ける。</li> </ul>

(6) 開設時間

9時30分～15時30分（休館日：土、日、第4月曜、祝日、夏期8/12～15、年末年始12/27～1/5）

(7) 収入内訳

利用料 100円/日（大人1人につき）

(8) 年間行事

月	主な活動	備考(年度内調整)
4月	●4/14 出張ひろば(パネルシアター、こいのぼり製作、手遊び、絵本読み) 10組21名 ☆手遊び、絵本読み	※ケアプラザの提携 1地区 年11回
5月	●5/11 出張ひろば(母の日プレゼント製作、新聞あそび、手遊び、絵本読み) 4組8名 ●避難訓練2回(9組18名)、パパリトミック(2組4名) ☆手遊び、絵本読み	※毎月第4月曜日 ミーティング、研修
6月	●6/9 出張ひろば(マラカス製作、手遊び、絵本読み) 12組24名 ●パパリトミック(3組6名)、小麦粘土2回(18組29名) シャボン玉遊び(9組12名) ☆手遊び、絵本読み	
7月	●7/14 出張ひろば(リズム遊び、パラバルーン、手遊び、絵本読み) 8組16名 ●おやこ遊び2回(7組15名)、水遊び4回(33組53名)、小麦粘土(8組16名) シャボン玉遊び(2組6名)、 ☆手遊び、絵本読み	
8月	●水遊び3回(15組33名)、小麦粘土(3組6名)、おやこ遊び2回(9組15名) シャボン玉遊び(5組14名)、パパリトミック(1組2名) ☆手遊び、絵本読み	
9月	●9/8 出張ひろば(おやこで遊ぼう、ロケット製作、手遊び、絵本読み)8組17名 ●小麦粘土(9組20名)、おやこ遊び2回(9組18名)、新聞紙遊び(3組7名) 子育てサポートシステム入会説明会(7組15名)、シャボン玉遊び(8組16名) パパリトミック(4組9名) ☆手遊び、絵本読み	
10月	●10/13 出張ひろば(リズム遊び、ハロウィン製作、手遊び、絵本読み)10組21名 ●子育てサポートシステム入会説明会(1組2名) シャボン玉遊び(5組12名) 小麦粘土(7組14名)、おやこ遊び2回(10組21名)、パパリトミック(5組12名) ハロウィンパーティー(7組15名)、 ☆手遊び、絵本読み	
11月	●11/9 出張ひろば(わらべうた、エブロンシアター、手遊び、絵本読み)6組14名 ●小麦粘土(2組4名)、おやこ遊び2回(6組13名)、シャボン玉遊び(2組4名) パパリトミック(5組11名)、お絵かき(5組13名) ☆手遊び、絵本読み	



12月	<p>●12/8 出張ひろば(紙コップでうさぎのサンタ製作、手遊び、絵本読み)9組 18名</p> <p>●にこりんく虹のふれあいコンサート、おやこ遊び2回(11組 24名)</p> <p>新聞紙遊び(4組 9名)、小麦粘土(6組 14名)、クリスマス会(10組 22名)</p> <p>☆手遊び、絵本読み</p>	
1月	<p>●1/11 出張ひろば(バベット遊び、バラバルーン、手遊び、絵本読み) 4組 11名</p> <p>●新聞紙遊び(6組 12名)、おやこ遊び(4組 9名)、ババリトミック(3組 7名)</p> <p>折り紙遊び(6組 13名)、小麦粘土(8組 19名)</p> <p>☆手遊び、絵本読み</p>	
2月	<p>●2/9 出張ひろば(ボールで玉入れ遊び、エプロンシアター、手遊び、絵本読み)</p> <p>1組 2名</p> <p>●豆まき (10組 22名)、おやこ遊び(2組 3名)、ババリトミック(4組 11名)</p> <p>新聞紙遊び(9組 18名)</p> <p>☆手遊び、絵本読み</p>	
3月	<p>●3/9 出張ひろば(ふれあい遊び、パネルシアター、手遊び、絵本読み) 4組 8名</p> <p>●おひなまつり (9組 20名)、おやこ遊び2回(14組 28名)、新聞紙遊び(6組 13名)</p> <p>ババリトミック(6組 13名)</p> <p>☆手遊び、絵本読み</p>	

横浜市乳幼児一時預かり事業(通常型)

(1) 事業内容

事業名称 OYAKOCLUB チューリップ保育室

対 象 生後57日～就学前

(2) 所在地 横浜市栄区桂町275-22美樹ビル103号室

TEL・fax 045-894-6262

(3) 職員12名

職名	保育士	その他
常勤	1	
非常勤	5	6

(4) 年間利用者数

活動日数	243日(平成28年4月1日～平成29年3月31日)
利用者数	3,584人
平均利用者数	15人/日

※月別の詳細は以下表を参照(人)

実績表

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	率
稼働日数	20日	19日	22日	20日	22日	20日	20日	20日	19日	19日	20日	22日	243日	(%)
0歳児	28	8	17	21	28	44	50	77	63	39	36	45	456	13
1歳児	104	89	117	86	60	88	80	109	78	112	132	146	1201	34
2歳児	96	119	109	95	65	119	117	105	99	73	105	91	1193	33
3歳児	13	18	29	30	28	38	58	56	77	67	77	80	571	16
4歳以上	13	2	16	3	21	9	17	15	14	12	21	20	163	5
合計	254	236	288	235	202	298	322	362	331	243	371	382	3584	61.0
平均利用人数	13	12	13	12	9	15	16	18	17	13	19	17	15	
予約	311	276	322	291	256	355	387	435	405	361	463	503	4365	
緊急預かり	0	0	4	0	0	0	3	0	2	0	2	0	11	
新規登録	22	21	30	18	10	27	22	15	14	17	16	14	209	

(5) 運営方針

**地域子育て支援拠点事業の理念**

事業目的 1 《一緒に遊ぼう！一緒に笑おう！一緒に話そう！》「子育てを一人で頑張らないで！」というメッセージを常に発信し、子育て中の親子を地域でサポートすることを目的としている。

事業目的 2 一人ひとりの発達に応じた生活リズムを大切にし、安全で清潔な環境の中、健康で過ごせる環境を保証する。

<p>保育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりの個性を大切に、成長に応じた声掛けをいつもあたたかい目線で気を配る。</li> <li>・子どもたちが笑顔で安全に過ごせるよう配慮する。</li> <li>・対面遊びやふれあい遊びなどを多く取り入れ、保育者との信頼関係を構築する。</li> <li>・保育室で初めて出会ったお友だちとの交流がスムーズにいくよう保育者が関わり一緒に遊べるように配慮する。</li> </ul>
<p>健康</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じた健康観察や身体測定を実施する。</li> <li>・感染症の早期発見。拡大防止に努める。</li> <li>・一人ひとりの様子を確認し、体調の異変を丁寧に確認することで、感染症や虐待等の早期発見にも繋げる。</li> <li>・生活習慣（手洗い・うがい）が身につくよう指導する。</li> <li>・飲料水の濁りや臭い、異物の混入などの確認を行う。</li> <li>・衛生管理、食中毒、感染症など各種マニュアルを整備し、実施する。</li> </ul>
<p>安全</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月避難訓練の実施。（地震・火災・不審者）</li> <li>・施設、備品の安全点検および清潔の保持に努める。</li> <li>・乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防のためプレスチェックの徹底をする。</li> <li>・ヒヤリハットの原因確認を行い、スタッフ間で情報の共有をする。</li> <li>・遊具、玩具の安全点検、消毒の徹底。</li> </ul>
<p>家庭・地域との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士による子育て相談を随時行う。</li> <li>・実家が遠く離れている養育者や初めての子育てに疲れている養育者に寄り添い、あたたかく見守り、子育ての楽しさを伝えていく。</li> <li>・区福祉保健センター、区社会福祉協議会、地域ケアプラザなどと連携し、特に気になるケースについては担当保健師、助産師と相談し対応する。</li> <li>・障害、軽度発達障害の専門機関と連携を図る。</li> </ul>

(6)開設時間 9時～17時（お休み：土・日・祝 年末年始）

(7)収入内訳

一時預かり補助金	10,896,590円
震災対策物品購入補助金	30,000円
保育料	5,335,200円

## (8)年間行事

月	主な活動
4月	歌→ちょうちょ 手遊び→ひげじいさん 製作→こいのぼり 避難訓練4/19 身体測定4/25～28
5月	歌→こいのぼり/とけいのうた 手遊び→むすんでひらいて 製作→紙血シーソー 避難訓練5/18 身体測定5/30～31
6月	歌→かたつむり 手遊び→パンダうさぎコアラ 製作→あじさいバック 避難訓練6/30 身体測定6/30
7月	歌→きらきらぼし/飛んでったバナナ 手遊び→魚がはねた 製作→風鈴 避難訓練7/27 身体測定7/25～28
8月	歌→おぼけなんてないさ 手遊び→あたまかたひざぼん 製作→うちわ 避難訓練8/22 身体測定8/30～31
9月	歌→とんぼ 手遊び→山小屋 軒 製作→下形でおぼけ 避難訓練9/30 身体測定9/29～30
10月	歌→まつぼっくり 手遊び→やきいもグーチャーパー 製作→ぶどう 避難訓練10/28 身体測定10/25～28
11月	歌→こぶたぬきつねこ 手遊び→のぼるよコアラ 製作→みのむし 区民祭り11/5 避難訓練11/29 身体測定11/28～30
12月	歌→ジングルベル/お正月 手遊び→もみのき 製作→サンタと雪だるま 避難訓練12/20 身体測定12/26～28
1月	歌→お正月/豆まき 手遊び→むすんでひらいて 製作→絵馬 避難訓練1/10 身体測定1/30～31
2月	歌→おにのパンツ 手遊び→いとまき 製作→ひなまつり 避難訓練2/28 身体測定2/27～28
3月	歌→はるがきた 手遊び→大きくなったらなんになる 製作→トトロで記念下形 避難訓練3/24 身体測定3/27～3/31

### 認可外保育

(1) 事業内容

事業名称 OYAKOCLUB チューリップ保育室  
 対 象 生後57日～就学前

(2) 所在地

横浜市栄区桂町275-22美樹ビル103号室  
 TEL・fax 045-896-6262

(3) 職員12名

職名	保育士	その他
常勤	1	
非常勤	5	6

(4) 年間利用者数

活動日数	243日 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)
利用者数	・時預かり3584人 / 市外129人 / 時間外231人
平均利用者数	15人/日

※月別の詳細は以下表を参照(人)

・時預かり実績表

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	率
稼働日数	20日	19日	22日	20日	22日	20日	20日	20日	19日	19日	20日	22日	243日	(%)
0歳児	28	8	17	21	28	44	50	77	63	39	36	45	456	13
1歳児	104	89	117	86	60	88	80	109	78	112	132	146	1201	34
2歳児	96	119	109	95	65	119	117	105	99	73	105	91	1193	33
3歳児	13	18	29	30	28	38	58	56	77	67	77	80	571	16
4歳以上	13	2	16	3	21	9	17	15	14	12	21	20	163	5
合計	254	236	288	235	202	298	322	362	331	243	371	382	3584	61.0
平均利用人数	13	12	13	12	9	15	16	18	17	13	19	17	15	
予約	311	276	322	291	256	355	387	435	405	361	463	503	4365	
緊急預かり	0	0	4	0	0	0	3	0	2	0	2	0	11	
新規登録	22	21	30	18	10	27	22	15	14	17	16	14	209	

市外・時間外

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	20日	19日	22日	20日	22日	20日	20日	20日	19日	19日	20日	22日	243日
0歳児	4	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	7
1歳児	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	3
2歳児	7	6	5	9	10	8	15	9	3	6	1	2	83
3歳児	0	0	0	0	0	0	2	0	1	11	9	11	33
4歳以上	2	1	0	1	0	0	0	1	0	1	1	3	10
合計	13	7	5	11	10	8	18	10	4	12	11	20	129
時間外	11	13	22	11	8	17	15	23	27	28	29	27	231

(5) 運営方針

地域子育て支援拠点事業の理念

事業目的1 《一緒に遊ぼう！一緒に笑おう！一緒に話そう！》「子育てを一人で頑張らないで！」というメッセージを常に発信し、子育て中の親子を地域でサポートすることを目的としている。

事業目的2 一人ひとりの発達に応じた生活リズムを大切にし、安全で清潔な環境の中、健康で過ごせる環境を保证する。

保育	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの個性を大切に、成長に応じた声掛けをしいつもあたたかい視線で気を配る。</li> <li>子どもたちが笑顔で安全に過ごせるよう配慮する。</li> <li>対面遊びやふれあい遊びなどを多く取り入れ、保育者との信頼関係を構築する。</li> <li>保育室で初めて出会ったお友だちとの交流がスムーズにいくよう保育者が関わり一緒に遊べるように配慮する。</li> </ul>
健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間を通じた健康観察や身体測定を実施する。</li> <li>感染症の早期発見。拡大防止に努める。</li> <li>一人ひとりの様子を確認し、体調の異変を丁寧に確認することで、感染症や虐待等の早期発見にも繋げる。</li> <li>生活習慣（手洗い・うがい）が身につくよう指導する。</li> <li>飲料水の濁りや臭い、異物の混入などの確認を行う。</li> <li>衛生管理、食中毒、感染症など各種マニュアルを整備し、実施する。</li> </ul>
安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月避難訓練の実施。（地震・火災・不審者）</li> <li>施設、備品の安全点検および清潔の保持に努める。</li> <li>乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防のためプレスチェックの徹底をする。</li> <li>ヒヤリハットの原因確認を行い、スタッフ間で情報の共有をする。</li> <li>遊具、玩具の安全点検、消毒の徹底。</li> </ul>

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士による子育て相談を随時行う。</li> <li>・実家が遠く離れている養育者や初めての子育てに疲れている養育者に寄り添い、あたたかく見守り、子育ての楽しさを伝えていく。</li> <li>・区福祉保健センター、区社会福祉協議会、地域ケアプラザなどと連携し、特に気になるケースについては担当保健師、助産師と相談し対応する。</li> <li>・障害、軽度発達障害の専門機関と連携を図る。</li> </ul>
-----------	--

- (6)開設時間 9時～17時（お休み：土・日・祝 年末年始）
- (7)収入内訳 乳幼児一時預かり補助金 10,896,590円  
一時預かり保育料 5,335,200円

(8)年間行事

月	主な活動
4月	歌→ちょうちょ 手遊び→ひげじいさん 製作→こいのぼり 避難訓練 4/19 身体測定 4/25～28
5月	歌→こいのぼり/とけいのうた 手遊び→むすんでひらいて 製作→紙皿シーソー 避難訓練 5/18 身体測定 5/30～31
6月	歌→かたつむり 手遊び→パンダうさぎコアラ 製作→あじさいバック 避難訓練 6/30 身体測定 6/30
7月	歌→きらきらぼし/飛んでったバナナ 手遊び→魚がはねた 製作→風鈴 避難訓練 7/27 身体測定 7/25～28
8月	歌→おぼけなんてないさ 手遊び→あたまかたひざぼん 製作→うちわ 避難訓練 8/22 身体測定 8/30～31
9月	歌→とんぼ 手遊び→山小屋 軒 製作→手形でおぼけ 避難訓練 9/30 身体測定 9/29～30
10月	歌→まつぼっくり 手遊び→やきいもグーチーパー 製作→ぶどう 避難訓練 10/28 身体測定 10/25～28
11月	歌→こぶたぬきつねこ 手遊び→のぼるよコアラ 製作→みのすし 区民祭り 11/5 避難訓練 11/29 身体測定 11/28～30
12月	歌→ジングルベル/お正月 手遊び→もみのき 製作→サンタと雪だるま 避難訓練 12/20 身体測定 12/26～28
1月	歌→お正月/豆まき 手遊び→むすんでひらいて 製作→絵馬 避難訓練 1/10 身体測定 1/30～31
2月	歌→おにのパンツ 手遊び→いとまき 製作→ひなまつり 避難訓練 2/28 身体測定 2/27～28
3月	歌→はるがきた 手遊び→大きくなったらなんになる 製作→トトロで記念手形 避難訓練 3/24 身体測定 3/27～3/31

小規模保育事業 チューリップ保育室

- (1) 事業内容  
 事業名称 小規模保育事業 チューリップ保育室  
 対 象 0 歳児～2 歳児

- (2) 所在地 横浜市栄区公田町 497-7  
 Tel・fax 045-894-1214

- (3) 職 員 12 名

職名	保育士	その他
常勤	3	0
非常勤	5	
調理士	4	

- (4) 開所日・保育定員

開所日	月曜日から土曜日（日曜日、祝祭日、年末年始を除く）
利用定員	15 人
定員内訳	0 歳児…5 名、1 歳児…5 名、2 歳児…5 名

※月別の詳細は以下表を参照(人)

実績表

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
0 歳児	5	5	5	4	5	5	5	4	5	5	5	5
1 歳児	5	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5
2 歳児	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
計	14	13	14	13	14	15	15	14	15	15	15	15

- (5) 保 育 理 念・保育方針

保育理念

- ・子ども達が主役。自然に触れ合い、一人ひとりの遊び興味を大切にします。

保育方針

- ・子どもの生きる力を大切にします。
- ・子どものつながる力、支え合う力を大切に。運営方針

- (6) 開所時間 月曜日から金曜日午前 7 時 45 分～午後 18 時 45 分まで  
 土曜日 午前 7 時 45 分～午後 15 時 45 分まで

- (7) 利用料（利用者負担） 保護者が居住する市町村が定める利用料



## (8) 年間行事計画

月	主な活動	
4月	お花見 (4/12)・お誕生日会 (4/23) 避難訓練 (4/27)	ミーティング・研修 カンファレンス
5月	子どもの日 (5/1) 避難訓練 (5/18)	ミーティング カンファレンス
6月	歯科検診 (6/9)・じゃがいも掘り (6/14) 健康診断 (6/20)・お誕生日会 (6/12) 避難訓練 (6/22)	ミーティング・研修 カンファレンス
7月	七夕 (7/7)・水遊び 避難訓練 (7/27)	ミーティング カンファレンス
8月	水遊び・お誕生日会 (8/20) 避難訓練 (8/10)	ミーティング・研修 カンファレンス
9月	お月見 (9/7)・お誕生日会 (9/15) 避難訓練 (9/27)	ミーティング カンファレンス
10月	お誕生日会 (10/15) 避難訓練 (10/21)	ミーティング・研修 カンファレンス
11月	さつまいもほり・大根ほり (11/12) お誕生日会 (11/5) 避難訓練 (11/9)・保育交流会 (11/28) 個人面談 (11/24 ～11/28)	ミーティング カンファレンス
12月	歯科健診 (12/1) 健康診断 (12/9)・お楽しみ会 (12/12)・避難訓練 (12/17)	ミーティング・研修 カンファレンス
1月	お正月遊び (1/5)・お誕生日会 (1/7)	ミーティング カンファレンス
2月	節分 (2/3) 避難訓練 (2/26)	ミーティング・研修 カンファレンス
3月	ひなまつり (3/3)・個人面談 (3/6) お誕生日会 (3/15)・ 避難訓練 (3/17)・消防署見学 (3/30)・お別れ会 (3/31)	ミーティング カンファレンス

栄区青少年の地域活動拠点 フレンズ☆SAKAE

(1) 事業内容

事業名称 栄区青少年の地域活動拠点 フレンズ☆SAKAE  
 対 象 中・高校生世代を中心とした青少年

(2) 横浜市栄区桂町711番地「さかえ次世代交流ステーション」2階

TEL・fax 045-898-1400

(3) 職 員 5名

職名	保育士	その他
常勤	0	0
非常勤	1	4

(4) 年間利用者数

活動日数	202日 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)
利用者数	5,711人
平均利用者数	28.27人/日

※月別の詳細は以下の表を参照(人)

利用実績表

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1日 平均	率 (%)
開所日数	17日	16日	17日	17日	18日	17日	17日	17日	15日	16日	16日	19日	202日		
未就学児	6	12	15	12	1	11	9	12	0	14	1	12	105	0.52	2
小学生	172	200	221	229	199	258	309	166	199	210	173	245	2,581	12.78	45
中学生	168	150	164	164	154	137	149	278	234	118	181	336	2,233	11.05	39
高校生	40	33	27	42	36	55	39	34	23	17	27	39	412	2.04	7
その他学生	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0.01	0
青少年計	386	396	427	447	390	461	506	490	456	360	382	632	5,333	26.4	93
大人	23	19	36	18	32	46	18	28	13	29	15	101	378	1.87	7
合計	409	415	463	465	422	507	524	518	469	389	397	733	5,711	28.27	100

(5) 運営方針

青少年の地域活動拠点事業の理念

事業目的 学校や地域等の支援や協力を得ながら、中・高校生世代の青少年が安心して集う場や様々な体験交流の場を提供することで、青少年の成長を支援することを目的とする。

(6) 開設時間 火・水・金曜日 14時30分～19時30分 (冬時間 14時～19時)  
 土曜日 10時～18時 (休館日：日・月・木・祝 年末年始)

(7) 収入内訳 カフェ利用料、プログラム参加費、おまつり等収入 460,048円 (入館料無料)  
 横浜市補助金 3,990,000円

(8) 年間活動報告

活動内容		
月	月毎	年間
4月	進級&入学祝い 10名	●青少年の学習支援事業 毎週火曜日を中心に、地域のボランティアの協力の下、学習支援を行った。 54回 198名  ●体験活動事業 地域の団体や個人の指導で、様々な体験活動を行った。 陶芸 1回 17名 調理 14回 73名 書道 2回 9名 アート 40回 178名  ●自主活動事業 利用者や区内の中学校に向けてボランティアを募集し、様々な活動を行った。 プレイパーク 7名 (再掲) にこりんく和交流 5回 18名 ステーションまつり 13名 (再掲) 栄区民まつり 13名 表示物作成 10回 21名  ●自己表現ワークショップ ダンスやデザインの自己表現ワークショップを行った。 陶芸 1回 17名 (再掲) Team FRIENDS (ダンス) 30回 279名  ●その他の活動 さかえ竹の鼓KID♪ 22回 705名  ※毎月第4月曜日 ミーティング・研修
5月	母の日のカード作り 7名 マルシェフェスティバル 竹の鼓 KID s ♪ & team FRIENDS ステージ発表 28名	
6月	花壇の手入れ 随時	
7月	中学生ボランティア募集 区内全中学校へ配布 花壇の手入れ 随時 にこりんく ふれあい交流 12名	
8月	陶芸体験 17名 桜山公園プレイパーク ボランティア 12名	
9月	ステーションまつり ボランティア 13名 ステージ (ダンス) 9名 栄青少年少女合唱団 18名	
10月	区民まつりのボランティア募集 区内全中学校へ配布	
11月	栄区民まつり 中高生ボランティア 13名 (竹の鼓) 39名	
12月	にこりんく虹のふれあいコンサート (ダンス) 10名 書道体験 6名	
1月	書道体験 3名	
2月	お菓子作り 6名	
3月	SAKAEヤングフェスティバル 栄村物産販売&ワークショップ 151名 ステージ (竹・ダンス) 42名 栄区創 30周年クロージングイベント (竹) 31名	

### 居宅介護支援 地域サポート虹

(1) 事業内容

サービス類型(介護保険):居宅介護支援サービス  
 サービス種類:(介護予防)居宅介護支援  
 事業所名称:居宅介護支援 地域サポート虹  
 事業所番号:1473500633 開設年月日:平成17年10月1日  
 事業者指定有効期間(6年):平成23年10月1日～平成29年9月30日

(2) 所在地 〒247-0005 横浜市栄区桂町74番17号 サンパレス本郷台107号

TEL:045-894-0671 FAX:045 894 0603

(3) 職員 3名 (常勤1名(訪問介護事業所の管理者兼任)、非常勤2名) (平成29年3月末)

職名	勤務形態	人数	常勤換算
管理者(介護支援専門員兼務)	常勤1名	1名	0.1名
介護支援専門員	常勤兼務1名、非常勤2名	(うち兼務1名)3名	1.8名
(実人数合計)合計		(3名)4名	1.9名

※( )内は兼務数を引いた実人数

※(うち兼務〇名)数を引くと実人数

※平成28年3月と12月に非常勤1人ずつ計2名退職。10月に非常勤職1人雇用。

※常勤換算:週35時間勤務を常勤と定め、週の合計勤務時間の平均/35時間=常勤換算

(4) 契約者数(利用者数) 61名

要介護者	37名
予防	24名
合計	61名

※常勤換算1.9名、常勤換算1.0名あたり31名担当

※月平均契約者数 1.8人 (年間新規契約者数 21名)

※月平均退所者数= 1.4人 (年間退所者数= 17名)

(5) 運営方針

在宅の介護保険利用者を主として、ご利用者一人ひとりのニーズを捉え、ご利用者の気持ちに寄り添ったケアプランの作成を行った。ご利用者ご本人やご家族の立場に立ったきめ細かい対応が行えるよう、法人内の訪問介護事業所(りんどう)、通所介護事業所(すずらん)、小規模多機能型居宅介護(かりん、くるみ)、また近隣の介護事業所(50ヶ所利用)と連携してケアプランを提供した。

今年度は要支援1、2の方を積極的に受託し、ケアプラザと連携をとりながら、住み慣れた地域で心身ともに自立した生活が送れるように支援を行った。

各地域包括センター、及び地域のインフォーマルサービスにも積極的に連携をはかれるようにケアプラザ、民生委員との集まりにも参加した。

年々、老々介護世帯及び、要介護者の独居世帯が多くなる傾向にある中で、在宅生活を支援していくためには、介護支援専門員のより良いケアマネジメントの資質向上が求められている。そのため、栄区医療連携室主催の研修や、区、ケアプラザの研修にも積極的に参加し、訪問診療の先生、サービス事業所、包括支援センター、地域の方々との顔の見える関係を作ってきた。

管理者は主任介護支援専門員のスーパービジョンの勉強会に参加、ファシリテーターを務め、スーパーバイザーとしての役割を果たすよう努めた。

事業所内では、「報、連、相」を徹底し、困難事例などは、介護支援専門員全員で検討し、よりよい支援ができるように努めた。

(6) 営業時間 ※職員の休日、就業規則のとおりとする。

月曜日～金曜日(祝祭日休み): 9:00～17:00

※休日:土日祝日 12月29日30日31日 1月1日2日3日

※休日及び営業時間外は留守番電話の対応

(7) サービス提供地域 横浜市栄区の全域、港南区の一部、戸塚区の一部

(8) 利用料金 ※ご利用者は全額公費となり費用は発生しません。利用者負担0円。

※居宅介護支援を提供した場合の利用料の額は、厚生大臣が定める基準によるものとする。

①介護報酬

1ヶ月あたりの料金(収入)		
サービスの内容	単位数 (居宅介護支援事業所収入額)	内容
居宅支援I1 要介護1又は要介護2	1042単位の100% (11,587円)	
居宅支援I2 要介護3、要介護4又は要介護5	1353単位の100% (15,045円)	
初回加算	300単位の100% (3,336円)	
退院退所加算	300単位の100% (3,336円)	
小規模多機能型連携加算	300単位の100% (3,336円)	

※横浜市地域単価 11,12円 ※他にも加算があります。

②介護予防(委託費)

1ヶ月あたりの料金(収入)		
サービスの内容	単位数 (居宅介護支援事業所収入額)	内容
介護予防支援 要支援1又は要支援2	430単位の80% (4,130円)	
初回加算	300単位の80% (2,882円)	
連携加算	300単位の80% (2,882円)	

※横浜市地域単価—11,12円

(9) 事業活動収支額 法人の「事業活動収支計算書」のとおり。

(10) 研修実績

研修報告:内部研修

実施月	研修内容		
4月	資料整理、マニュアル見直し	10月	非常時災害対策について
6月	認知症研修	1月	緊急時対応について
7月	事故発生対応について	3月	介護保険制度の見直しについて

研修報告:外部研修

実施月	研修内容		
28.5.19	栄区居宅介護支援時豪奢連絡会栄ケアネット	29.7.28	栄区医療連携室主催事例発表
28.6.22	かかりつけ薬剤師制度について	29.8.24	中田医師、薬剤師との意見交換会(小菅ヶ谷主催)
29.6.23	栄ケアネット参加	29.10.13	小菅ヶ谷主催地域ケア会議参加
29.6.14	集団指導者講習会参加	29.3.16	中野地域ケアプラザ木村医師による終末期医療について

(11) 苦情・相談対応

※苦情処理規程のとおりとする。

利用者からの相談・苦情対応 : 公的機関も含め「重要事項説明書」に明記

(12) 検討課題

- ① 介護支援専門員(ケアマネジャー)の確保。中長期的に常勤職員を1名~2名の確保が命題。
- ② 新規契約者の獲得、栄区柱町および小菅ヶ谷ケアプラザ圏域を中心とし、日野南ケアプラザ、豊田ケアプラザおよび中野ケアプラザ圏域

### 訪問介護 りんどう

- (1) 事業内容  
 サービス類型(介護保険):居宅サービス  
 サービス種類:(介護予防)訪問介護  
 事業所名称:訪問介護 りんどう  
 事業所番号:1473500641 開設年月日:平成17年10月1日  
 事業者指定有効期間(6年):平成23年10月1日~平成29年9月30日

- (2) 所在地 〒247-0005 横浜市栄区桂町74番17号 サンパレス本郷台107号  
 TEL:045 894 7783 FAX:045-894-0603

- (3) 職員15名 常勤2名(うち1名は居宅介護支援事業所管理者兼務)、非常勤13名(平成29年3月末)

職名	勤務形態	人数	常勤換算
管理者 (居宅介護支援事業所管理者兼務)	(居宅支援事業所兼任)1名	1名 (居宅支援事業所兼任)	0.1名
サービス提供責任者 (訪問介護員兼務)	常勤1名	(1名兼務) 1名	1.0名
訪問介護員	常勤兼務1名、非常勤12名	13名	1.4名
(実人数合計)合計		(15名)15名	2.5名

※( )内は兼務数を引いた実人数 ※(うち兼務〇名)数を引くと実人数  
 ※常勤換算:週35時間を常勤と定め、週の合計勤務時間の平均/35時間=常勤換算  
 ※2016年資格 介護福祉士 10名 ヘルパー2級 4名(管理者除く)

- (4) 契約者 20名 (平成29年3月末)  
 要支援 14名 要介護 6名

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4名	10名	1名	4名	1名	0名	0名

活動実績 : 499回 (総活動時間数 : 1213.42時間)

- ・身体介護1 (20分以上30分未満245単位) 43回
- ・身体介護2 (30分以上60分未満388単位) 101回
- ・生活支援2 (20分以上45分未満183単位) 14回
- ・生活支援3 (45分以上 225単位) 257回
- ・身体1生活1(身体1+生活2 312単位) 62回
- ・身体1生活2(身体1+生活3 379単位) 17回
- ・身体2生活1(身体2+生活2 455単位) 5回

- (5) 活動報告

地域の介護保険利用者を主として、住み慣れた家での生活を続けていただけるようお手伝いをするを目標とし活動した。

高齢により在宅介護を続ける事が難しくなった利用者や、病状が進み老々介護での生活が難しくなった利用者が施設への入所を決め、サービス終了となった。いずれも、施設への入所をご自分で納得し決断された。少しでも住み慣れた我が家での生活を続けたいという気持ちに、りんどうとして出来るだけお手伝いすることができた。新規ご利用者、本郷台駅前周辺で3件、契約し利用開始している。

新規利用者を増やすべく、その為のヘルパー確保が必要。子育て中の方々へも目を向け募集広告を作成し、子育て施設へ掲示させてもらうも反響がない。ヘルパーの確保が難しいのが現状。

2月15日に実地指導があり、指摘や指導を受けた内容をまとめ、チェックリストを作り改善に取り組んだ。また、ヘルパーミーティングで内容を報告し今後に向けて話し合った。

- (6) 営業時間 ※職員の休日、就業規則のとおりとする。  
 事務所営業時間 月曜日～金曜日(祝祭日休み)： 9:00～17:00  
 ヘルパー活動時間 月曜日～金曜日： 9:00～17:00  
 ※休日及び営業時間外は留守番電話の対応。

- (7) サービス提供地域 横浜市栄区の全域、港南区の一部(日野南地域)

(8) 利川料金

厚生大臣が定める基準によるものとし、当該指定訪問介護が法定代理受領サービスであるときは、その 1 割または 2 割(収入による)の額とする。

《参考 27 年度改定後利用料》

介護報酬に係る費用(利用者 1 割・2 割負担分)：残りの 9 割・8 割は事業者が代理受領

( )内は利用者 1 割・2 割負担額を円に換算し表示したものです。ただし、小数点以下は切捨てとなるので 1 ヶ月の合計単位数で計算した場合、多少の誤差が出ます。

① 介護報酬

サービス 1 回あたりの料金			
サービス内容 所要時間		単位数(1 割利用者負担額) (2 割利用者負担額)	内容の説明
身体介護	身体介護1 20 分以上 30 分未満	245 単位(273 円) (545 円)	直接利用者の身体に係わる介助全般
	身体介護2 30 分以上 1 時間未満	388 単位(432 円) (863 円)	
生活援助	生活援助2 20 分以上 45 分未満	183 単位(204 円) (407 円)	利用者のための掃除・洗濯・調理等の 日常生活の援助
	生活援助3 45 分以上	225 単位(251 円) (501 円)	
組み合わせ	身体 1 生活 1 身体 30 分生活 30 分	312 単位(347 円) (694 円)	身体介護・生活介護を組み合わせた介助
	身体 1 生活 2 身体 30 分生活 60 分	379 単位(422 円) (843 円)	
	身体 2 生活 1 身体 60 分生活 30 分	455 単位(506 円) (1012 円)	
加算	初回加算	200 単位(223 円) (445 円)	サービス開始時、サービス提供責任者自身が 訪問介護又は同行訪問した場合に対し 1 回のみ
	緊急時訪問加算	100 単位/回(111 円) (222 円)	利用者様やご家族の要請によりケアマネが 必要と認めた緊急の訪問介護に対して
	早朝・夜間加算	所定単位数×25%	早朝(6 時～8 時)又は夜間(18 時～22 時)に 訪問した場合
	深夜加算	所定単位数×50%	深夜(22 時～6 時)に訪問した場合
	2 人体制	所定単位数×200%	利用者の希望により 2 人の訪問介護員が 訪問した場合

※予防訪問介護は利用者毎の認定更新から第 1 号訪問事業(訪問型サービス)に移行(再契約)

1 ヶ月あたりの料金		
サービス内容	単位数(1 割利用者負担額) (2 割利用者負担額)	内 容
予防訪問介護 I (週 1 回) 訪問型サービス I	1168 単位 (1299 円) (2598 円)	要支援者の身体介護及び生活支援 要支援 1・2 1 月につき
予防訪問介護 II (週 2 回) 訪問型サービス II	2335 単位 (2597 円) (5193 円)	要支援者の身体介護及び生活支援 要支援 1・2 1 月につき
予防訪問介護 III (週 3 回) 訪問型サービス III	3794 単位 (4119 円) (8238 円)	要支援者の身体介護及び生活支援 要支援 2 1 月につき

② 介護職員処遇改善加算

①の計算による1ヶ月のサービス合計単位数の8,6%(1単位未満四捨五入)が自己負担額の計算に加算されます。(介護度別の区分支給限度基準額の算定対象から除外)

③ 利用者負担1割分の概数計算方法

①②の計算による1ヶ月のサービス合計単位数×11.12円×10%(小数点以下切り捨て)  
 ※11.12円は横浜市の地域加算(H27～H29 予定)

(9) 事業活動収支額 法人の「事業活動収支計算書」のとおり。

(10) 研修報告 事業所は、従業員の質的向上を図るための研修会を次のとおり設け、実施した。

①採用時研修 採用後 1 ヶ月内、新たに訪問することになった利用者宅への同行訪問時、ヘルパーとしての心構えと、介護技術の確認と指導を行う。

②継続研修 年次計画(少人数での施設見学も行なう予定)

内部研修

実施月	研修内容
6月11日	「事故防止と緊急対応・リスク管理」「訪問介護の心得(個人情報保護・法令順守)」「訪問介護に関する各種記録の書き方」
7月19日	感染症と食中毒の予防・防止について(事例検討含む)
10月18日	お年寄りのための調理と口腔ケア
11月22日	認知症について
2月27日	「高齢者虐待について」「実地指導内容の報告」

外部研修

実施月	研修内容
1月20日	栄区訪問介護連絡会学習会(困難事例検討会議)
3月22日	横浜市の介護予防・日常生活支援総合事業について
10月18日	お年寄りのための調理と口腔ケア
11月22日	認知症について
2月27日	「高齢者虐待について」「実地指導内容の報告」

(11) 苦情・相談対応 ※苦情処理規程のとおりとする。

利用者からの相談・苦情対応 : 公的機関も含め「重要事項説明書」に明記

従業員からの相談・苦情対応 : りんどう管理者が、電話・面接にて対応する

(12) 検討課題

①訪問ヘルパーの人材確保

②新規契約者の獲得(栄区桂町および小菅ヶ谷ケアプラザ圏域を中心に獲得)



### 通所介護 すずらん

(1) 事業内容

サービス類型(介護保険):地域密着型サービス  
 サービス種類:(介護予防)地域密着型通所介護  
 事業所名称:通所介護 すずらん  
 事業所番号:1473500674 開設年月日:平成 18 年 1 月 1 日  
 事業者指定有効期間(6 年):平成 24 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日  
 介護予防通所介護 開設年月日:平成 18 年 4 月 1 日  
 事業者指定有効年月日(6 年):平成 24 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日  
 ※平成 28 年 1 月から第 1 号通所事業(横浜市通所介護相当サービス)  
 ※平成 28 年 4 月から地域密着型通所介護

(2) 所在地 〒247-0005 横浜市栄区桂町 279-4 TEL/FAX 045-894-7480

(3) 職員 17名 (常勤1名、非常勤16名) (平成 29 年 3 月末)

職名	(勤務形態)	人数	常勤換算
管理者 (看護職員・機能訓練指導員兼務)	常勤兼務 1 名	(1名兼務) 1名	0.5名
生活相談員 (介護職員兼務)	常勤兼務 1 名、非常勤兼務 3 名	(3名兼務)(うち兼務1名) 4名	0.8名
看護職員 (管理者1名)(機能訓練指導員兼務)	常勤兼務 1 名、非常勤兼務 2 名	(2名兼務)(うち兼務1名) 3名	0.5名
介護職員 (事務職員・送迎ドライバー兼務) (生活相談員3名)	非常勤兼務 3 名、非常勤 5 名	(3名兼務)(うち兼務3名) 10名	3.6名
機能訓練指導員 (管理者1名、看護職員1名)	常勤兼務 1 名、非常勤兼務 1 名	(うち兼務3名) 3名	0.2名
事務職員 (介護職員2名)	非常勤兼務 2名	(うち兼務3名) 3名	0.2名
送迎ドライバー (介護職員3名)	非常勤兼務 3名、非常勤 4名	(うち兼務6名) 10名	0.8名
(実人数合計)合計		(17名)34名	6.6名

※( )内は兼務数を引いた実人数 ※(うち兼務〇名)数を引くと実人数  
 ※常勤換算:週 35 時間勤務を常勤と定め、週の合計勤務時間の平均/35 時間=常勤換算

(4)利用者実数 (平成 28 年 3 月まで 開催日 242 日)

要介護者(介護)	2162 名	8.9 人/1 日
要支援者(予防)	273 名	1.1 人/1 日
合計	2435 名	10.0 人/1 日

※平成 28 年度新規契約者数:要介護 5 名、要支援 1 名  
 ※平成 28 年度退所者数:要介護 1 名、要支援 2 名

(5)活動報告

ご利用者の方々に、心身のよりよい状態を維持していただけるよう、ご利用者とご家族と居宅介護支援事業所と常に連携を図りデイサービスを実施した。曜日ごとの特徴を生かし、豊富なプログラムを組み合わせ、ご利用者の希望に沿った活動を楽しく参加できるように努めた。安心して入浴出来る設備とサポート体制を整え 6 月より入浴介助を実施した。

(入浴者延べ人数:6 月 33 名、7 月 30 名、8 月 39 名、9 月 45 名、10 月 42 名、11 月 44 名、12 月 44 名、1 月 49 名、2 月 56 名、3 月 77 名)

地域密着型通所介護となり、地域との連携や運営の透明性を確保するために、運営推進会議を11月に実施した。12月に栄消防署の査察があり、防火管理者の配置に伴い1月に管理者が防災管理新規講習の修了証を取得した。介護職員も同じ地域に住むヘルパーを中心に、ボランティアの方にも加わっていただき、各種プログラムの講師も地域の方をお願いするなど、地域とのつながりを大切に、心のこもったディサービスを実施した。介護職員の勉強会を実施し、外部の研修参加も積極的に行い、質の向上を目指した。食事に関しては、旬の食材を生かした丁寧な調理で、食べやすく工夫した昼食を提供した。新規利用者の確保のための営業活動も行った。

- (6) 営業時間                    ※職員の休日、就業規則のとおりとする。
  - ・サービス提供時間(月曜日～金曜日(祝祭日休み))10:00～15:30(5時間以上サービス区分)
  - ・営業時間(月曜日～金曜日(祝祭日休み))8:30～16:30
    - ※休日:土日祝日   12月29日30日31日 1月1日2日3日
    - ※休日及び営業時間外は留守番電話の対応

- (7) サービス提供地域   横浜市栄区の全域、港南区の一部、戸塚区の一部
  - ・平成28年度実施地域は栄区のみ

(8) 利用料金

※厚生大臣が定める基準によるものとし、法定代理受理サービスであるときは、その1割または2割の額とする。

①介護報酬 小規模型通所介護費(1回につき) (5時間～7時間未満)

1回利用あたりの料金(収入)		
サービスの内容	単位数(1割)(2割)	内容
要介護1	641単位(688円)(1,375円)	1日につき
要介護2	757単位(812円)(1,623円)	1日につき
要介護3	874単位(937円)(1,874円)	1日につき
要介護4	990単位(1,062円)(2,123円)	1日につき
要介護5	1,107単位(1,187円)(2,374円)	1日につき
入浴介助加算	50単位(54円)(108円)	1回につき
サービス提供体制強化加算(Ⅰ)イ	18単位(20円)(39円)	1日につき

※横浜市地域単価(2級地) 10.72円 ※他にも加算があります。

※平成27年8月から 介護保険の負担割合の導入により介護報酬額をその1割または2割の額とする

※平成28年度2割負担者5名(平成27年度2割負担者5名)

②介護予防 介護予防通所介護費(1月につき)

1ヶ月あたりの料金(収入)		
サービスの内容	単位数(1割)(2割)	内容
要支援1	1,647単位(1,766円)(3,531円)	1月につき
要支援2	3,377単位(3,621円)(7,241円)	1月につき
運動器機能向上加算	225単位(242円)(483円)	1月につき
サービス提供体制強化加算(Ⅰ)イ 要支援1	72単位(78円)(155円)	1月につき
サービス提供体制強化加算(Ⅰ)イ 要支援2	144単位(155円)(309円)	1月につき

※横浜市地域単価(2級地)=10.72円 ※他にも加算があります。

※平成27年8月から 介護保険の負担割合の導入により介護報酬額をその1割または2割の額とする

※平成28年度2割負担者0名(平成27年度2割負担者0名)

③介護職員処遇改善加算(1月につき)

1ヶ月あたりの料金(収入)	
サービスの内容	内容
介護職員処遇改善加算(Ⅰ)	(介護報酬総単位数×1.0%(0.01))×10.72円

- (9) 事業活動収支額    法人の「事業活動収支計算書」のとおり。

(10) 研修報告および年間行事報告

研修報告

- ・ 従業者の質的向上を図るため、月1回のミーティング時にテーマを決め 勉強会を行った。

①採用時研修

実施月	研修内容		
採用月	地域サポート虹の組織運営方針について 1日の流れ、仕事内容について リーダーにつき仕事に就く	採用から 1ヶ月以降	送迎車の添乗研修 他事業所にて1日研修

②継続研修およびケース会議毎月1回(内部研修)

実施月	研修内容		
4月27日	業務マニュアルの見直し 地域密着型通所介護について	11月28日	感染症と食中毒その予防について
5月25日	個人情報の保護、プライバシー保護 入浴介助について	12月26日	身体拘束、高齢者虐待、虐待防止 一斉点検実施
6月22日	倫理規定および法令遵守について	1月25日	事故発生予防等、緊急時の対応について
7月27日	非常災害時について	2月24日	認知症について
9月1日	防災訓練について	3月29日	業務マニュアル見直し、来年度の計画
10月26日	トイレ介助と排泄管理		

③研修 外部研修

実施月	イベント内容		
6月15日	H28年度横浜市居宅サービス事業者等集団指導講習会(神奈川県立青少年センター)(横浜市)		
11月2日	介護フォーラム参加 介護の日&よこはま健康スタイル参加(横浜そごう)(横浜市主催)		
12月12日	認知症の方への関わり方(柜台ケアプラザ)		
1月17日 1月18日	防火・防災管理者新規研修(横浜市消防)		
2月21日	H28年度横浜市地域密着型サービス事業者等 集団指導講習会(神奈川県立青少年センター)(横浜市)		
3月7日	リハビリスポーツ研修(栄区高齢支援課)		

年間行事報告

実施月	イベント内容		
4月	お花見外出(いたち川沿い) 手芸作品(さくら風車、鯉のぼりちぎり絵)	10月	手芸作品(カルトナージュ、コスモス、かぼちゃとりんご)ママ歌い隊
5月	手芸作品(金魚のやしろべえ、葉っぱのコスター、折り紙紫陽花、バラ)	11月	栄区作品展の見学、秋の散歩外出(大船フラワーセンター、鎌倉中央公園)手芸作品(ポインセチア、毛糸の花、運営推進会議)
6月	手芸作品(貼り絵紫陽花、ハート型カゴ、林檎と桃の小皿、七夕飾り) フラワーアレンジメント	12月	ご家族参加によるクリスマス会(トーンチャイム、エーデルワイス演奏会、ママ歌い隊、安木節)手芸作品(クリスマス飾り、干支)
7月	七夕飾り、手芸作品(ひまわり、麦藁帽子)	1月	正月遊び、手芸作品(椿の花、折り紙鬼)フラワーアレンジメント
8月	手芸作品(団扇作成、カラフルコスター、提灯、ひまわり)、実地指導	2月	節分遊び、手芸作品(お雛様)
9月	防災訓練各曜日の防災訓練の実施、フラワーアレンジメント	3月	ひな祭り、お花見外出(鎌倉中央公園、鎌倉霊園) 手芸作品(桜の花)

- ・誕生会として、各月の該当月生まれの方をお祝いした。(写真人りメッセージカードのプレゼント)
- ・毎月季節にあった手芸作品を作成している。  
すずらんの棚や壁に展示したり、各自持ち帰っていただける作品を作成したりと工夫した。
- ・11月末から年末にかけて、来年の干支(押絵)の作品を全員作った

(12) 介護サービス情報の公表等

- ・平成 28 年 11 月調査実施。公表日 平成 29 年 1 月

(13) 検討課題

- ①人材確保
- ②新規契約者の獲得

### グループホーム さくらそう

(1) 事業内容

サービス類型(介護保険):地域密着型サービス  
 サービス種類:(介護予防) 認知症対応型共同生活介護  
 事業所名称:グループホーム さくらそう  
 事業所番号:1493100067 開設年月日:平成19年12月1日  
 事業者指定有効期間(6年):平成25年12月1日~平成31年11月30日

(2) 所在地 〒234-0054 横浜市港南区港南台1-10-8 TEL/FAX 045-830-5277

(3) 職員 13名 (平成29年3月末)  
 (男性2名、女性11名)(常勤5名(うち1名、短時間正社員32時間)(うち1名他事業所と兼任)、非常勤9名)

職名	勤務形態	人数	常勤換算
管理者 (介護職員兼務)	常勤兼務1名	(1名兼務) 1名	0.4名
計画作成担当者 (介護職員兼務)	常勤(短時間正社員)1名、非常勤兼務1名	(2名兼務) 2名	0.4名
看護師	非常勤1名	1名	0.1名
介護職員	常勤兼務3名、常勤2名、非常勤8名 (常勤兼務のうち1名、短時間正社員) (常勤兼務のうち1名、かりんと兼務)	(うち兼務4名)13名 (かりん1名兼任)	5.8名
(実人数合計)合計		(13名)17名	6.7名

※( )内は兼務数を引いた実人数 ※(うち兼務〇名)数を引くと実人数

※他事業所兼務1名 小規模多機能型居宅介護 かりん

※常勤換算:週40時間勤務を常勤と定め、週の合計勤務時間の平均/40時間=常勤換算

※介護支援専門員:2名、介護福祉士:5名、ヘルパー1級:1名、ヘルパー2級(介護職員基礎研修):11名、  
 准看護師:1名、ガイドヘルパー:1名、無資格1名

(4) 利用者数 (平成29年3月末)  
 定員6名 利用者6名(満床) (男性 0名、女性6名)

要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
0名	0名	1名	0名	3名	2名

※平均年齢:86.3歳 (80歳、82歳、84歳、86歳、89歳、97歳)

(5) 運営方針

本事業は、認知症によって自立した生活が困難になった利用者に対して、家庭的な環境の下で、食事、入浴、排泄等の日常生活の介護及び日常生活の中での心身等の機能訓練及び作業療法を行うことにより、安心と尊厳のある生活を、利用者がその有する能力に応じ可能な限り自立して営むことが出来るよう支援することを目的とする。閉鎖的ではなく開放的に環境、家庭的な雰囲気、季節感を大事にし、寄り添い中心とした介護、介助を行い、ターミナルまでできる限りの対応を行う。

※外部の人間の出入りを積極的に行う。家族を中心に、ボランティア、研修生の受け入れを積極的に行い、開放的な環境をつくり、スタッフは質の向上を意識する。

※職員の多くが地域の主婦で構成し、地域性、家庭の雰囲気、メリットを意識し運用。

※主治医、看護師、家族と連携相談を行い、できる限りターミナルを意識し運用。

(6) 営業時間(年中無休) 24時間 365日(年中無休) ※職員の休日、就業規則のとおりとする。

(7) ご入居条件

- ・認知症と診断されている方で、介護保険の要支援2以上の方・少人数による共同生活を営むことに支障がないこと。
- ・自傷他害の恐れがないこと。
- ・常時医療機関において治療をする必要のないこと。

※医師の診断書が必要です。※横浜市に住居がある方。

(8) 利用料金(収入内訳)

- ① 介護保険の1割または二割負担分(月額) ※厚生大臣が定める基準による
  - 要支援 2:21,281 円/48,562 円
  - 要介護 1:24,410 円/48,820 円 要介護 2:25,568 円/51,136 円
  - 要介護 3:26,307 円/52,614 円 要介護 4:26,851 円/53,708 円 要介護 5:27,401 円/54,802 円
- ② 各種加算(月額(1ヶ月あたり)) ※厚生大臣が定める基準による
  - 医療連携体制加算:1,254 円/2,176 円
  - 認知症対応サービス提供加算:192 円/384 円
  - 認知症対応型認知症専門ケア加算:96 円/192 円
  - 認知症対応処遇改善加算 1: 所定単位数の 1000 分の 83 に相当する単位数
  - 初期加算(初回利用日から 30 日間):963 円/1926 円
- ③ 保険外の費用(月額)
  - ・家賃:70,000 円~83,000 円 ・食材費:36,000 円 ・光熱水費:17,000 円 ・共益費:15,000
  - ・その他実費費用:レクリエーション材料費や参加費:実費(本人およびご家族の希望を確認し徴収)
  - 日常的必要と思われる費用(利用者希望で生じた場合 実費で徴収)
- ④ 入居時費用
  - 入居金 276,000 円~302,000 円
  - ※ ③の保険外の費用(月額 138,000 円~151,000 円)×2ヶ月分 ※敷金的な費用です。

(9) 事業活動収支額 法人の「事業活動収支計算書」のとおり。

(10) 研修報告および年間行事報告

研修報告 内部研修

実施月	研修内容	
4 月	感染症予防(白癬菌・肝炎等)	10 月 重度化に対応する介護知識と対応
5 月	緊急時対応(気道確保の姿勢)	11 月 ターミナル介護において、心と体の痛み軽減
6 月	守秘義務と倫理	12 月 リスク管理・身体拘束
7 月	服薬知識と服薬管理	1 月 傾聴の技術と尊厳の保持のための意識
8 月	認知症介護とは パーソンセンタードケア	2 月 移動、移乗、歩行等の介護技術
9 月	摂食障害とケア	3 月 声かけとタッチケアの有用性

研修報告 外部研修

実施月	研修内容
10 月 11 日	横浜市港南区役所 感染症対策指導者養成研修受講:1人
3 月 11 日	神奈川県認知症高齢者グループホーム協議会 看取り介護研修受講:2人

イベント報告 (避難訓練等含む)

実施月	イベント内容	
1 月	お花見(北公園)	10 月 運動会(自治会イベント)・夜間想定非難訓練
5 月	子供の日自治会イベント・夜間想定非難訓練	11 月 紅葉狩り(北公園)・いも掘り(川御用川者様の畑)
6 月	消防の立ち入り検査・七夕かざり	12 月 クリスマス会
7 月	夏祭り(自治会イベント:北公園)・昇降機点検	1 月 正月・獅子舞
8 月	納涼会	2 月 豆まき
9 月	敬老の日(自治会イベント)・火災装置点検	3 月 ひな祭り・火災通報装置点検

※誕生会は、各月に原則として1回実施。当該月生まれの方をお祝する ※誕生日ケーキをおやつにする

(11) 外部監査等対応

- ① 平成 28 年 6 月 外部評価・情報公表制度の調査対応
- ② 平成 28 年 12 月 30 日 神奈川県介護サービス情報の公表対応
- ③ 運営推進会議を年 6 回(2ヶ月に1回「5月7月9月11月1月3月」)
- ④ 介護相談員年 2 回対応

(12) 検討課題

- ① 空室が出来る期間の短縮(稼働率UP)が課題にむけケアプラザ等に周知する。
- ② 職員の質の向上のため、研修の充実、外部研修への参加を進める。
- ③ ターミナル介護を行うにあたっての課題の整理を進める。
- ④ 開所 15 年日となり、エレベーターの修理等、高額な修繕費用が発生している。

## 小規模多機能型居宅介護 かりん

- (1) 事業内容  
 サービス類型(介護保険):地域密着型サービス  
 サービス種類:(介護予防)小規模多機能型居宅介護  
 事業所名称:小規模多機能型居宅介護 かりん  
 事業所番号:1493500126 開設年月日:平成21年12月1日  
 事業者指定有効期間(6年):平成27年12月1日～平成33年11月30日

- (2) 所在地 〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷 3-62-2 TEL/FAX :045-895-6006

- (3) 職員 21名 (平成29年3月末)  
 (男性6名、女性15名) (常勤7名、うち1名、短時間正社員32時間)うち1名他事業所と兼任)非常勤14名)

職名	勤務形態	人数	常勤換算
管理者 (計画作成担当者、介護職員兼務)	常勤兼務 1名	(1名兼務) 1名	0.6名
計画作成担当者 (介護職員兼務)	常勤兼務 1名、非常勤 1名	(1名兼務)うち兼務1名) 2名	0.6名
看護職員	非常勤 1名	1名	0.4名
介護職員	常勤兼務2名、常勤5名、非常勤13名 (常勤のうち短時間正社員、1名) (常勤兼務のうち1名、さくらそうと兼務)	(うち兼務3名) 21名 (さくらそう1名兼任)	9.6名
事務職員 (介護職員兼務)	非常勤 1名	(1名兼務) 1名	0.5名
(実人数合計)合計		(22名) 25名	11.7名

※( )内は兼務数を引いた実人数

※(うち兼務〇名)数を引くと実人数

※他事業所兼務1名=グループホームさくらそう

※常勤換算:週40時間勤務を常勤と定め、週の合計勤務時間の平均/40時間=常勤換算

※介護支援専門員:2名、介護福祉士:8名、看護師:1名、ヘルパー2級:16名、無資格:4名※平2月末、看護師1名退社

- (4) 利用者定員 24名  
 登録利用者 13名 (男性2名、女性11名) (平成29年3月末)

要支援1	要支援2
1名	0名

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4名	3名	1名	3名	1名

※ご利用者登録定員24名 デイサービス定員15名 ショート定員9名

- (5) 運営方針:利用者が住み慣れた地域での生活を継続できるよう、地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、利用者の心身の状況、希望およびその置かれている環境を踏まえて、通いサービス、訪問サービス、及び宿泊サービスを柔軟に組み合わせることにより、妥当適切に行う。事業者は、利用者一人ひとりの人格を尊重し、利用者がそれぞれの役割を持って家庭的な環境の下で日常生活を送ることができるよう配慮して行う。  
 ・外部の人間の出入りを積極的に行う。地域ボランティアの受け入れを積極的に行い、開放的な環境をつくり、スタッフは質の向上を意識する。  
 ・職員の多くが地域住民で構成され、家庭的な温かい雰囲気運営していく。  
 ・主治医、看護師、家族と常に連携相談を行い、在宅で生活できる限り支援していく。

- (6) 営業時間(年中無休) ※職員の休日、就業規則のとおりとする。

① 通いサービス 原則9:00～17:00

② 訪問サービス 原則9:00～17:00※緊急時24時間対応可能

③ 宿泊サービス 17:00～翌9:00

- (7) サービス提供地域 横浜市栄区の全域、港南区の一部、戸塚区の一部(中学校区 施設から2～3km圏内)。

(8) 利用料金(収入内訳) ※厚生労働大臣が定める基準によるものとする

- ① 介護保険の1割または2割負担分 月額 ※厚生大臣が定める基準による  
 要支援1:3,703 円/7,405 円 要支援 2:7,483 円/14,965 円  
 要介護1:11,229 円/22,457 円 要介護 2:16,502 円/33,004 円  
 要介護 3 :21,004 円/48,007 円 要介護 4:26,493 円/52,986 円 要介護 5 :29,212 円/58,424 円
- ② 各種加算 月額(1ヶ月あたり) ※厚生大臣が定める基準による  
 総合マネジメント体制強化加算: 1割負担 1,088 円/2割負担 2,176 円  
 サービス提供体制強化加算Ⅲ:381 円/762 円  
 処遇改善加算Ⅰ: 393 円～2,397 円/786 円～4,794 円(当月満川単位をもとに計算)  
 認知症加算(該当者のみ) 加算Ⅰ:871 円/1,741 円 加算Ⅱ:514 円/1,088 円  
 初期加算(初回利用日から30日間): 1日あたり33 円/66 円
- ③ 保険外の費用  
 食費:朝食 350 円 昼食 650 円 夕食 650 円・宿泊費:一泊 3,000 円  
 レクリエーション材料費や参加費:実費(本人およびご家族の希望を確認し徴収)  
 ※ その他、日常的必要と思われる費用(利用者希望で生じた場合 実費で徴収)

(9) 事業活動収支額 法人の「事業活動収支計算書」のとおり。

(10) 研修報告および年間イベント報告

研修報告 内部研修

実施月	研修内容	
4 月	トイレ介助と排泄	10 月 緊急要請時の対応訓練へ栄消防署(10/18)
5 月	口控ケア	11 月 パーキンソン病
6 月	リハビリ体操、転倒予防	12 月 リスク管理
7 月	認知症について	1 月 身体拘束
8 月	個人情報保護・プライバシー保護	2 月 避難訓練・防災訓練
9 月	多発性脳梗塞	3 月 次年度の検定課題・研修計画作成

研修報告 外部研修

実施月	研修内容	
5 月 24 日	等間地域ケアプラザ小規模多機能型居宅介護勉強会/認知症介護実践者研修	12 月 認知症介護実践者研修
6 月	認知症介護実践者研修 1 名	2 月 21 日 11/2 横浜市介護の日フォーラム
11 月	11/2 横浜市介護の日フォーラム	3 月 3/1 食品衛生責任者養成講習会

イベント報告 (避難訓練等含む)

実施月	イベント内容	
4 月	4/6, 7 お花見(リス内レストラン軽食)	10 月 10/27.28 小山台中学校文化祭出品・見学 10/24 ハロウィーン(学童風の子クラブ来訪)
5 月	端午の節句(しょうぶ湯)	11 月 栄区作品展出品・見学
6 月	フラワーアレンジメント七夕飾りづくり	12 月 クリスマス会(学童風の子クラブ招待)
7 月	7/30 町内会夏祭り	1 月 町内会サイト焼き
8 月	8/25 かりん夏祭り	2 月 節分 2/28 火災訓練
9 月	9/15 敬老会(ままだっこ隊コーラス)～家族会・9/25 町内会秋祭りおみこし見学	3 月 ひな祭り 3/3 地震訓練

※誕生会は、各利用者の誕生日に近い利用日にお祝する ※誕生日ケーキをおやつにする

※かりんカフェ開催、毎月第 1 金曜日14:00～15:00

(12) 外部監査等対応

- ①運営推進会議 2ヵ月毎 年6回実施活動報告及び活動の改善について会議をおこなう。  
 メンバー:ご家族、ご利用者、包括支援センター職員、自治会役員、民生・児童委員、地域ボランティア
- ②外部評価:平成 27 年度から外部評価の実施方法が変更となった。

(13) 検討課題

- ① 新規契約者の獲得にむけて、地域包括支援センターや、居宅介護支援事業者などへの営業活動。地域住民や民生委員へ、小規模多機能型居宅介護事業所の説明や見学の受入れ、サービスの質の向上、職員の研修の充実、法人内他事業所との交換研修、外部研修への参加を進めたい。ヒヤリハット報告書、事故報告書の作成を徹底、スタッフ間で情報の共有し、再発予防、防止につなげる。

### 小規模多機能型居宅介護 くるみ

(1) 事業内容

サービス類型(介護保険):地域密着型サービス  
 サービス種類:(介護予防) 小規模多機能型居宅介護  
 事業所名称:小規模多機能型居宅介護 くるみ  
 事業所番号:1493500134 開設年月日:平成22年4月1日  
 事業者指定有効期間(6年):平成28年4月1日~平成34年3月31日

(2) 所在地 〒247-0008 横浜市栄区本郷台4-28-12 TEL/FAX 045-893-7517

(3) 職員 21名 (男性5名、女性16名) (常勤1名、非常勤20名) (平成29年3月末)

職名	勤務形態	人数	常勤換算
管理者 (計画作成担当者、介護職員兼務)	常勤兼務 1名	(1名兼務) 1名	0.4名
計画作成担当者 (事務職員、介護職員兼務)	常勤兼務 1名・非常勤兼務 2名	(2名兼務)(うち兼務1名) 3名	0.8名
看護職員	非常勤 3名	3名	0.7名
介護職員	非常勤14名 常勤兼務1名、非常勤兼務2名	(うち兼務3名) 18名	6.9名
事務職員 (介護職員兼務)	非常勤兼務 1名	(うち兼務1名) 1名	0.2名
(実人数合計)合計		(21名) 26名	9.0名

※( )内は兼務数を引いた実人数 ※うち兼務数を引くご実人数  
 ※常勤換算:常勤勤務時間週40時間=1名で設定  
 ※計画作成担当者(介護支援専門員)は3名設置のうち1名は管理者兼務  
 ※資格保持状況:介護支援専門員3名、介護福祉士8名、ヘルパー1級1名、ヘルパー2級4名、正看護師3名、無資格4名

(4) 利用者数

登録利用者 13名 (女性13名) (平成29年3月末)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
1名	2名	3名	3名	3名	1名	0名

※ご利用者登録定員24名 デイサービス定員12名 ショート定員4名

(5) 運営方針

利用者が住み慣れた地域での生活を継続できるよう、地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、利用者の心身の状況、希望およびその置かれている環境を踏まえて、通いサービス、訪問サービス、及び宿泊サービスを柔軟に組み合わせることにより、妥当適切に行う。事業者は、利用者一人ひとりの人格を尊重し、利用者がそれぞれの役割を持って家庭的な環境の下で日常生活を送ることができるよう配慮して行う。  
 ※主治医、看護師、家族と常に連携・相談を行い、できる限り在宅生活が続けられるよう支援を行った。訪問医療を利用する利用者も増えており、診療時に同席して情報交換したり、随時FAXで報告するなど、顔の見える関係作りを行った。  
 ※行政、地域包括支援センター等と常に連携し、在宅の継続が困難となった場合や緊急対応が必要な際には、本人が必要な支援を受けられるよう速やかな対応を行った。※民生委員や近隣住民と情報交換し、独居利用者の見守りや徘徊時の協力体制を確認した。見守りネットワークへの登録や、徘徊時に事業所へ連絡をもらう等の協力が得られた。  
 ※地域ボランティアの受入れを積極的に行い、地域に開かれた環境を作った。スタッフは質の向上を意識して業務にあたった。※運営推進会議での関わりをもとに、自治会や地域機関との連携をはかった。天候不良が重なり自治会行事への参加回数は少なかったが、次年度は機会を増やしたい。また、自治会の防災担当者と連携し、夜間想定避難訓練の防災活動について協力を得られるよう進めていきたい。

(6) 営業時間(年中無休) ※職員の休日、就業規則のとおりとする。

- ① 通いサービス 原則9:00~17:00
- ② 訪問サービス 原則9:00~17:00※緊急時24時間対応可能
- ③ 宿泊サービス 17:00~翌9:00

(7) サービス提供地域 横浜市栄区の全域、港南区の一部、戸塚区の一部(中学校区 施設から2~3km圏内)



(8) 利用料金(収入内訳)

- ① 介護保険の1割または2割負担分(月額) ※厚生大臣が定める基準による  
 要支援1:1割負担 3,703円/2割負担 7,405円 要支援2:7,483円/14,965円  
 要介護1:11,229円/22,457円 要介護2:16,502円/33,004円  
 要介護3:21,004円/42,007円 要介護4:26,493円/52,986円 要介護5:29,212円/58,424円
- ② 各種加算(月額(1ヶ月あたり)) ※厚生大臣が定める基準による  
 総合マネジメント体制強化加算:1割負担 1,088円/2割負担 2,176円  
 サービス提供体制強化加算Ⅲ:381円/762円  
 処遇改善加算Ⅰ: 393円~2,397円/786円~4,794円(当月適用単位をもとに計算)  
 認知症加算(該当者のみ) 加算Ⅰ:871円/1,741円 加算Ⅱ:514円/1,088円  
 初期加算(初回利用日から30日間): 1日あたり33円/66円
- ③ 保険外の費用  
 食費:朝食350円 昼食650円 夕食650円・宿泊費:泊 3,000円  
 レクリエーション材料費や参加費:実費(本人およびご家族の希望を確認し徴収)  
 ※その他、日常的必要と思われる費用(利用者希望で生じた場合 実費で徴収)

(9) 事業活動収支額 法人の「事業活動収支計算書」によるものとする。

(10) 研修報告および年間イベント報告

研修報告 内部研修

実施月	研修内容		
4月	事業所と法人の理念、年間行事と研修計画	10月	感染症対応(ノロウイルス、インフルエンザ)
5月	高齢者の心理とケア	11月	記録の書き方
6月	食事	12月	送迎
7月	排泄	1月	サービス評価(自己評価)
8月	移動と歩行介助	2月	救命処置(心肺蘇生法、AED)
9月	マナー・接遇	3月	救命処置(窒息)

研修報告 外部研修

実施月	研修内容		
6月23日	栄ケアネットで事業所紹介	10月	介護支援専門員更新研修(管理者)
9月20日	栄消防署定期立入調査	2月21日	横浜市地域密着型サービス指導講習会

イベント報告 (避難訓練等含む)

実施月	イベント内容		
1月	お花見	10月	10/3 運営推進会議
5月	5/25 運営推進会議、避難訓練	11月	11/8 10作品展、11/29 運営推進会議
6月	ホットプレートで只食作り	12月	12/12,13 プリザーブドクリスマス工作
7月	7/26 運営推進会議、巻き寿司作り	1月	1/24 運営推進会議、避難訓練
8月	8/1,2,1 流しそうめん	2月	2/3 節分
9月	9/19 敬老の日	3月	3/23 運営推進会議(外部評価の実施)

※誕生会は、各月に原則として1回実施。当該月生まれの方をお祝する。顔写真を貼りスタッフが寄せ書きした色紙プレゼント

当日出席の利用者とスタッフ全員でお祝い。誕生日ケーキをおやつにする

★以下の企画は、天候やご利用者の心身の状態が良好の場合に実施した

- ・自治会主催のイベント どんど焼き、夏祭り、防災訓練などへの参加(随時)
- ・自治会主催「ふれあいサロン」への参加(対象:自治会居住者 随時)
- ・近隣公園(舞岡公園、小菅ヶ谷北公園)へのドライブ、お茶飲み、自然散策
- ・公共の展示場「リリス」や「あーすぷらざ」での鑑賞イベントや展示会の見学(随時)

(11) 外部監査等対応

- ① 運営推進会議 2ヵ月毎 年6回 実施活動報告及び活動の改善について会議をおこなう。
- ② 平成27年度から外部評価の実施方法が変更となった。  
 事業所で行った「自己評価」を、運営推進会議のメンバーから評価を受ける。

(12) 検討課題

- ① 新規契約者の獲得にむけて地域包括支援センターや、居宅介護支援事業者などへの営業活動
- ② 職員の研修の充実 法人内他事業所との交換研修、外部研修への参加を進めたい